

平成 27 年度
栃木県観光動態調査

報告書（概要版）

平成 28 年 3 月
栃木県産業労働観光部観光交流課

目次

第1章 調査の概要	1
1.調査の目的及び方法	1
2.調査報告書の見方	3
第2章 観光客調査 調査結果.....	7
1.日帰り客.....	7
2.宿泊客	21

第1章 調査の概要

1. 調査の目的及び方法

(1) 調査目的

栃木県を訪れる旅行者の流動実態について、観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」、「観光入込客統計に関する共通基準調査要領」等に基づき、栃木県を訪れる観光客に対するアンケートを行い、栃木県の観光実態を把握し、観光動向を分析する。

(2) 調査概要

①観光地点調査

調査手法：県内の観光地点（15カ所）にて調査員が聞き取り（土日祝日から1日）

調査地点：

エリア	調査観光地点名
那須エリア 計3カ所	①道の駅那須高原友愛の森
	②那須ガーデンアウトレット
	③アグリパル塩原
日光エリア 計3カ所	④二社一寺（日光東照宮）
	⑤華厳の滝（県営華厳第2駐車場）
	⑥東武ワールドスクエア
県央エリア 計3カ所	⑦道の駅うつのみや ろまんちっく村
	⑧道の駅きつれがわ
	⑨道の駅ばとう
県東エリア 計3カ所	⑩道の駅「もてぎ」
	⑪陶芸メッセ・益子
	⑫道の駅はが
県南エリア 計3カ所	⑬足利学校
	⑭佐野プレミアム・アウトレット
	⑮とちぎ山車会館

②調査対象

調査地点に訪れる全ての方（日本人のみ）

③調査時期

第1回：平成27年6月

第2回：平成27年8月／9月

第3回：平成27年11月

第4回：平成28年1月

(3) アンケート回答状況

有効サンプル数：3,266 票

	第一回調査	第二回調査	第三回調査	第四回調査	合計
観光地点調査	768 件	863 件	840 件	795 件	3,266 件

①調査地点別回収結果

エリア	調査観光地点名	回収数	合計
那須エリア	①道の駅那須高原友愛の森	231	714
	②那須ガーデンアウトレット	241	
	③アグリパル塩原	242	
日光エリア	④二社一寺（日光東照宮）	241	726
	⑤華厳の滝（県営華厳第2駐車場）	251	
	⑥東武ワールドスクエア	234	
県央エリア	⑦道の駅うつのみや ろまんちっく村	247	669
	⑧道の駅きつれがわ	191	
	⑨道の駅ばとう	231	
県東エリア	⑩道の駅「もてぎ」	212	582
	⑪陶芸メッセ・益子	162	
	⑫道の駅はが	208	
県南エリア	⑬足利学校	172	575
	⑭佐野プレミアム・アウトレット	302	
	⑮とちぎ山車会館	101	

2. 調査報告書の見方

本調査では、構成比などの数値は、原則として単位未満四捨五入で表記しており、合計や積算などの計算値は、紙面上に表記された数値による計算値と一致しないことがある。

なお、件数が0件の項目については、グラフ上は非表示とする。

(1) 調査地域区分

今回の調査では、調査対象の観光地点の地域を以下のとおり区分した。

- ・観光地点調査 那須、日光、県央、県東、県南の5エリア

なお、観光地点調査の各観光地点に対する周辺地域の考え方は〈表1〉〈表2〉のとおり。

観光地点調査における調査地点と周辺地域の考え方

〈表1〉 宿泊地域

宿泊エリア	宿泊地域の範囲
日光エリア	日光地区
日光湯元エリア	日光湯元温泉
鬼怒川・川治エリア	鬼怒川・川治温泉
湯西川エリア	湯西川温泉
那須エリア	那須温泉
塩原エリア	塩原温泉
宇都宮エリア	宇都宮地区

〈表2〉 調査観光地点周辺地域

観光地点 エリア	観光地点名	周辺地域の範囲
那須エリア	①道の駅那須高原友愛の森	那須町
	②那須ガーデンアウトレット	那須塩原市
	③アグリパル塩原	
日光エリア	④二社一寺（日光東照宮）	日光市
	⑤華厳の滝（県営華厳第2駐車場）	
	⑥東武ワールドスクエア	
県央エリア	⑦道の駅うつのみや ろまんちっく村	宇都宮市
	⑧道の駅きつれがわ	さくら市、高根沢町、那珂川町 那須烏山市
	⑨道の駅ばとう	那珂川町、那須烏山市
県東エリア	⑩道の駅「もてぎ」	真岡市、芳賀町、市貝町、益子町、茂木町
	⑪陶芸メッセ・益子	益子町
	⑫道の駅はが	真岡市、芳賀町、市貝町、益子町、茂木町
県南エリア	⑬足利学校	足利市
	⑭佐野プレミアム・アウトレット	佐野市
	⑮とちぎ山車会館	栃木市

(2) 集計内容

集計項目	集計方法	備考
お住まい	県全体 エリアごと エリア比較	回答者の住所を都道府県単位で集計し、栃木県を含む関東7都県、および福島県を表示、それ以外を「その他」として集計。
性別・年代別	県全体 エリアごと エリア比較	回答者の性別、および年代を集計。なお性別は男性、女性の2区分、年代は以下の5区分。 10・20代、30代、40代、50代、60代以上
栃木県での滞在時間	県全体 エリアごと エリア比較 エリア比較 (季節別/年代別)	栃木県内の最初の「目的地」から最終「目的地」を離れるまで時間を集計。なお区分は以下の5区分。 2時間以上～4時間未満 4時間以上～6時間未満 6時間以上～8時間未満 8時間以上～10時間未満 10時間以上
旅程	県全体 エリアごと	日帰り・県内のみ宿泊を集計
栃木県内での宿泊日数	県全体	今回の旅行(居住地を出てから居住地に戻るまで)の栃木県内での宿泊数を集計。なお区分は以下の5区分。 1泊、2泊、3泊、4泊、5泊以上
栃木県内での宿泊施設数	県全体	今回の旅行(居住地を出てから居住地に戻るまで)の宿泊した施設の数を集計。なお区分は以下の5区分。 1施設、2施設、3施設、4施設、5施設以上
栃木県内での利用宿泊施設数	県全体	宿泊施設の種類を集計。なお区分は10区分(具体的な項目は調査票参照)。
旅行先に選んだ理由	県全体 エリアごと エリア比較 エリア比較 (季節別/年代別)	調査地点の周辺地域を旅行先に選んだ理由を集計。なお区分は15区分(具体的な項目は調査票参照)。 ※「エリア比較」では選択肢「その他」「不明」は非表示。
同行者数	県全体 エリアごと エリア比較	今回の旅行の回答者を含む同行人数を集計。なお区分は以下の8区分。 1人、2人、3人、4人、5人、6～10人、11～30人、31人以上
同行者の関係	県全体 エリアごと エリア比較	今回の旅行の同行者の関係を集計。なお区分は8区分(具体的な項目は調査票参照)。
県外客の栃木県への来訪回数	県全体	栃木県への来訪回数を集計。なお区分は以下の5区分。 初めて、二回目、三回目、四回目、五回目以上
調査地域周辺への来訪回数	エリアごと エリア比較	調査地域周辺への来訪回数を集計・現在地周辺とは調査地点の「周辺地域」を指し、観光地点調査の各観光地点に対する周辺地域の考え方はP.3<表2>の区分のとおり。
交通機関	県全体 エリアごと	今回の旅行で利用した交通機関を集計。なお区分は12区分(具体的な項目は調査票参照)。 選択肢で示した交通機関を、利用したかしないかを集計。旅程内で一度でも利用すれば集計の対象とし、二度以上使った場合も1として集計。

集計項目	集計方法	備考
立ち寄り 観光施設数	県全体 エリア比較	今回の旅行での立ち寄り先（これからの予定も含む）の合計数を集計。 ここで対象としている観光施設（地点数）は栃木県作成の『観光地点等名簿に掲載の観光地点等名』を参照している。そのため栃木県外の観光地点や下記のような観光施設とみなさない場所、不明確な場所は対象外としている。 ・ 宿泊施設、実家、友人の家 ・ コンビニ、飲食店 ・ 鉄道の駅、高速道路のサービスエリア ・ 宇都宮、日光、鬼怒川、那須などの地名 なお、調査に回答した観光地点はその数には含まない。 ※調査地点以外に立ち寄りがない場合は0地点と表す。
立ち寄り 観光施設	エリアごと	今回の旅行での立ち寄り先（これからの予定も含む）。上記「立ち寄り観光施設数」と同様、ここで対象としている観光施設は栃木県作成の『観光地点等名簿に掲載の観光地点等名』を参照している。
旅行先に選んだ 情報源	県全体 エリアごと	調査地点の周辺地域を旅行先として選んだ際の情報源を集計。なお区分は13区分（具体的な項目は調査票参照）。
旅行先を選んだ “決め手”となった 情報源	県全体 エリアごと	調査地点の周辺地域を旅行先として選んだ際の情報源のうち“決め手”となったものを集計。なお区分は13区分（具体的な項目は調査票参照）。
消費支出（平均）	県全体 エリアごと（問 9） エリア比較	栃木県内で消費した支出の総額およびその内訳を集計。内訳として表示する項目は以下の6項目。 県内交通費、宿泊費、土産代、飲食代、入場料、その他 なお、内訳項目のうちひとつでも記入がある場合には、それを総額とする。 県内交通費については、以下の考えかたにより集計。 回答者の回答がある場合：回答を集計。 交通費総額のみ回答の場合：居住地・立ち寄り地より県内外の距離を算出し按分し集計。 利用駅等のみ回答の場合：運賃等より類推し集計。
調査地域の総合満足 度／再来訪意向	県全体 エリアごと	総合的な満足度：調査地点の周辺地域への訪問後の総合満足度を5段階で回答。 また訪れたいか：調査地点の周辺地域への再来訪意向を5段階で回答。 ※「県全体」ではグラフの下に各項目の加重平均を表示。 加重平均：肯定意見「大いに（大変）～」を+2、「やや（ほぼ）～」を+1に、中間意見「どちらでもない」を0、否定意見「あまり（やや）～ない」を-1、「全く（大変）～ない」を-2に置き換えて算出した平均値で、+の数値で肯定的、-の数値で否定的な度合いとなる。

集計項目	集計方法	備考
項目別満足度（加重平均値）	エリアごと	（エリアごと） 調査地域に対する15の項目別の「満足度」についてまとめて表示。また、グラフの1行目には比較用として「調査地域の総合満足度」を表示し、グラフ右側には加重平均を表示。
調査地域の総合満足度・再来訪意向	エリアごと エリア比較（季節別/年代別）	（エリアごと） 調査地域の総合満足度と再来訪意向を加重平均値で表示。 （エリア比較） 季節別、年代別に調査地域の総合満足度と再来訪意向を加重平均値で表示。

(3) 集計対象サンプル数

調査区分	アンケート 回収状況	集計区分	
		日帰り客	宿泊客（県内）
全体	3,266	2,117	1,081
那須エリア	714	377	329
日光エリア	726	217	485
県央エリア	669	527	135
県東エリア	582	523	53
県南エリア	575	473	79

(5) 集計値の誤差について

- 集計値は小数点第2位を四捨五入とする。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- 基数となるべき実数はnとして表示した。その比率は、nを100.0%として算出した

第2章 観光客調査 調査結果

1. 日帰り客

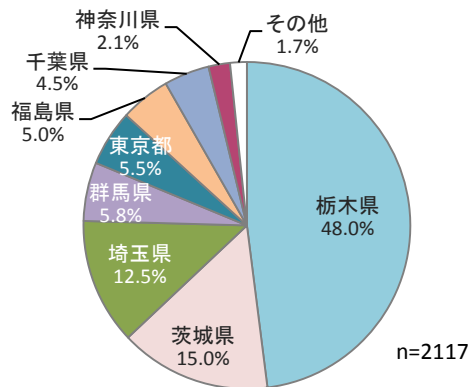
お住まい

◇「栃木県（県内居住者）」が最も多く約5割を占める。5エリアのうち4エリアで県内居住者の割合が最も高い。

お住まいは、県全体では、「栃木県」が48.0%で最も多く、次いで「茨城県」が15.0%、「埼玉県」が12.5%であった。

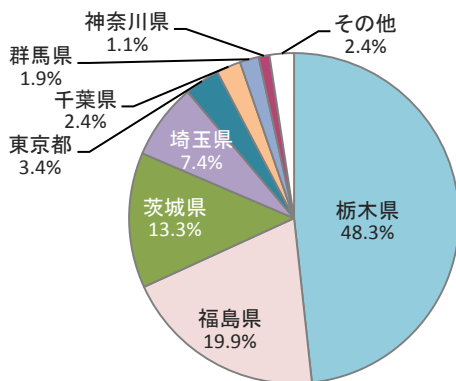
エリアごとに見ると、県央において県内居住者が68.5%で最も多く、県東でも県内居住者が56.2%、那須において県内居住者が48.3%で最も多かった。日光では「埼玉県」が22.6%で最も多く、次いで「東京都」が16.6%であった。

【県全体】

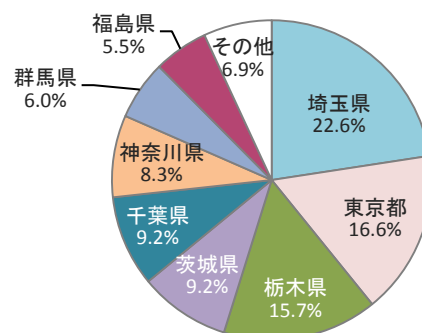


【エリア別】

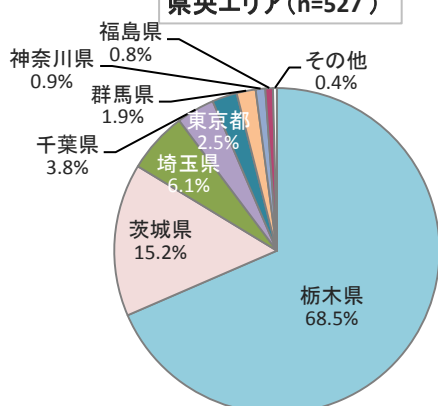
那須エリア(n=377)



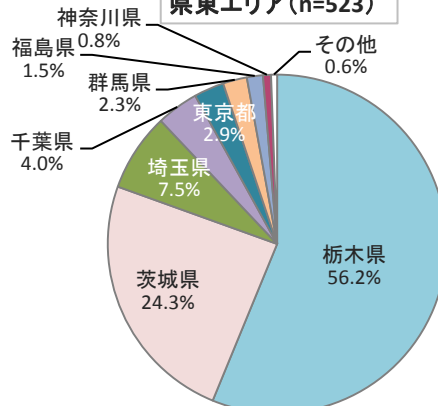
日光エリア(n=217)



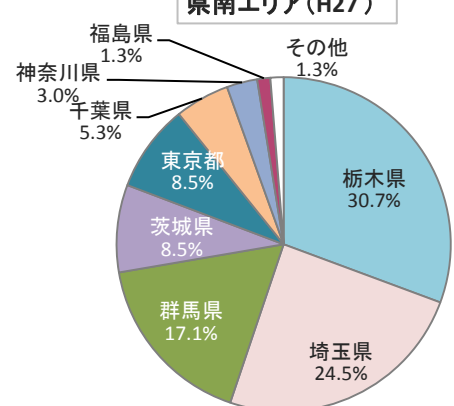
県央エリア(n=527)



県東エリア(n=523)



県南エリア(H27)



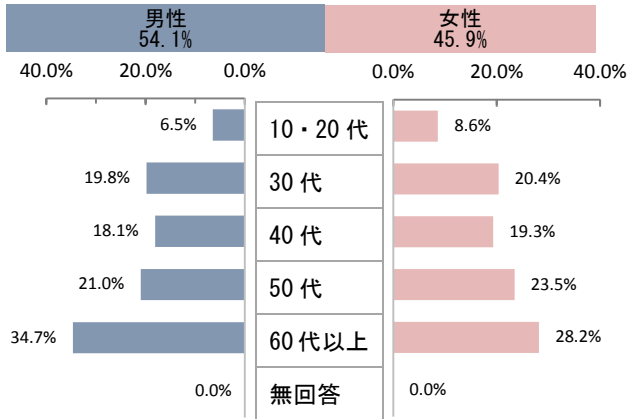
性別・年代

◇性別は、男性が約5割半ば。年代は、「60代以上」が最も多く約3割、次いで「50代」「30代」がそれぞれ約2割を占める。

性別は、「男性」が54.1%、「女性」が45.9%で、男性が女性より8.2ポイント高かった。
 年代は、男性では「60代以上」が34.7%で最も多く、女性では「60代以上」が28.2%で最も多かった。
 エリアごとに見ると、性別は、那須、日光で男性が約6割を占め、県東で女性がやや多かった。
 年代は、「60代以上」が那須で34.7%、県央で44.4%、県東で31.4%と高い割合を占めた。「10代・20代」が日光で18.0%と他のエリアに比べて多かった。

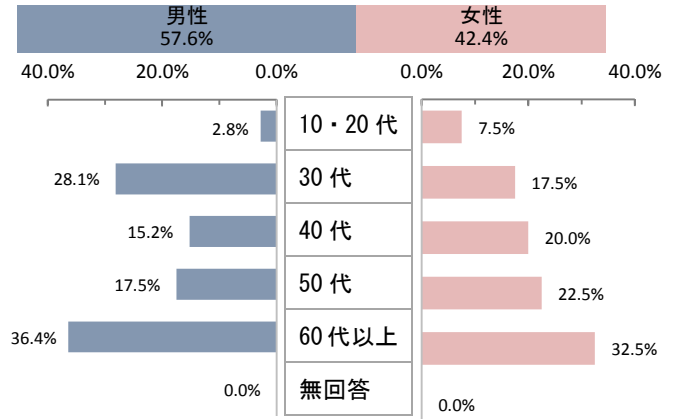
【県全体】

全体 (n=2117)



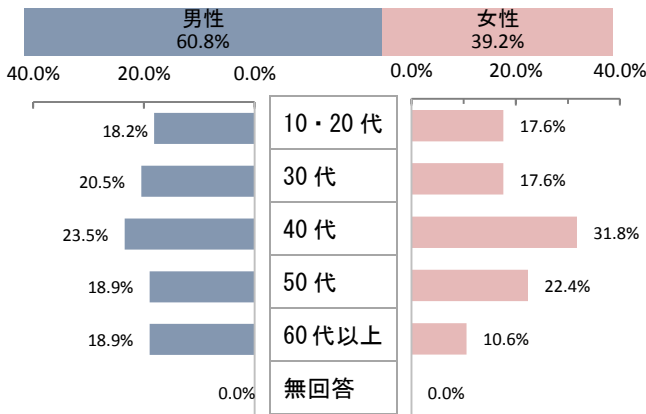
【エリア別】

那須 (n=377)

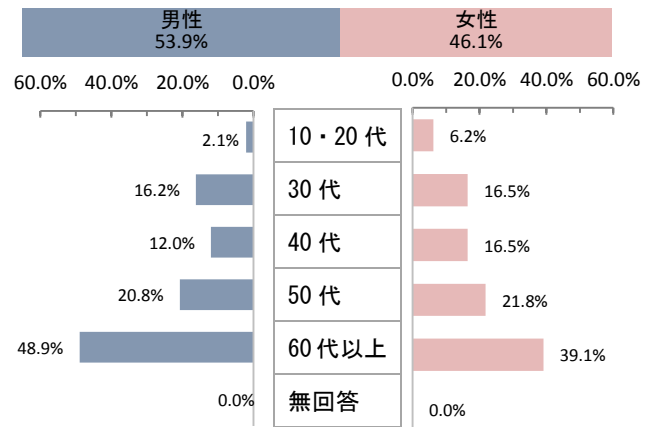


【エリア別】

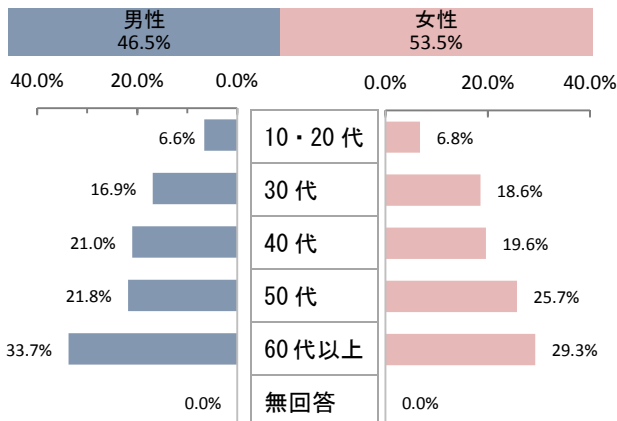
日光 (n=217)



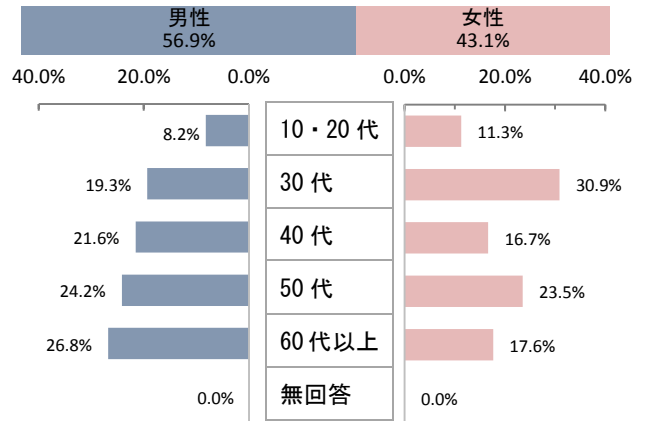
県央 (n=527)



県東 (n=523)



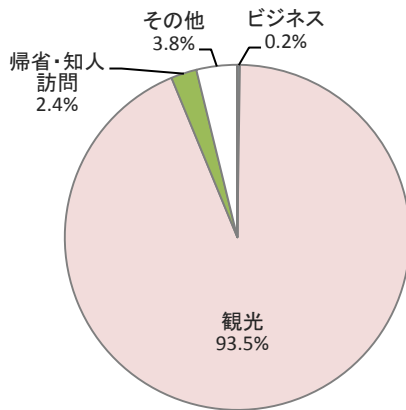
県南 (n=473)



旅行の主要目的

◇「観光」が9割を超える。

【県全体】



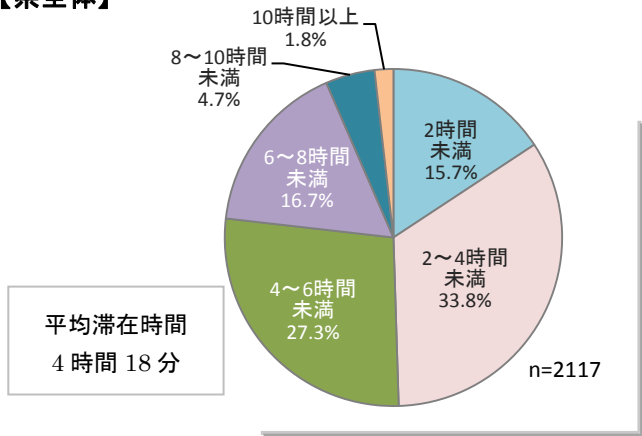
栃木県での滞在時間

◇ 「2 時間以上 4 時間未満」が最も多く 3 割を超える。平均滞在時間は 4 時間 18 分。

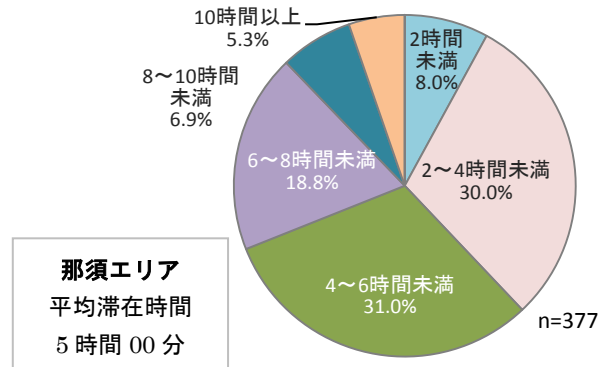
栃木県での滞在時間は、県全体では、「2 時間以上 4 時間未満」が 33.8%で最も多く、次いで「4 時間以上 6 時間未満」が 27.3%で、2 時間以上 6 時間未満で 61.1%となる。平均滞在時間は 4 時間 18 分。

エリアごとに見ると、日光が 6 時間 41 分で最も長く、県東が 3 時間 18 分で最も短かった。「2 時間未満」が県東で 34.0%と他のエリアに比べて多い。また、「8 時間以上 10 時間未満」が日光で 19.4%と他のエリアに比べて多い。

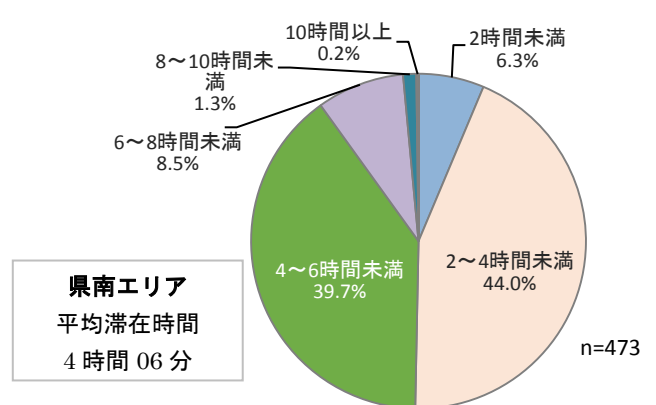
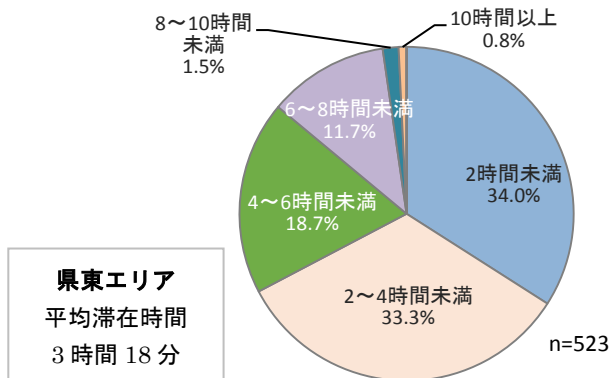
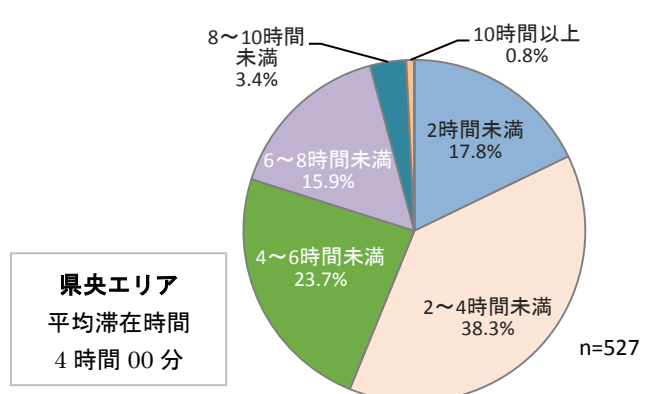
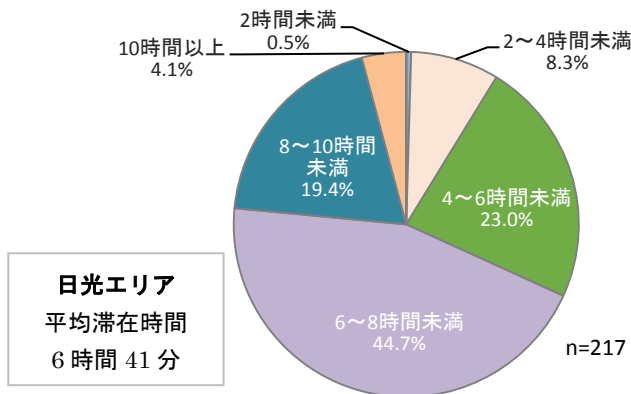
【県全体】



【エリア別】



【エリア別】



旅行先に選んだ理由（複数回答）

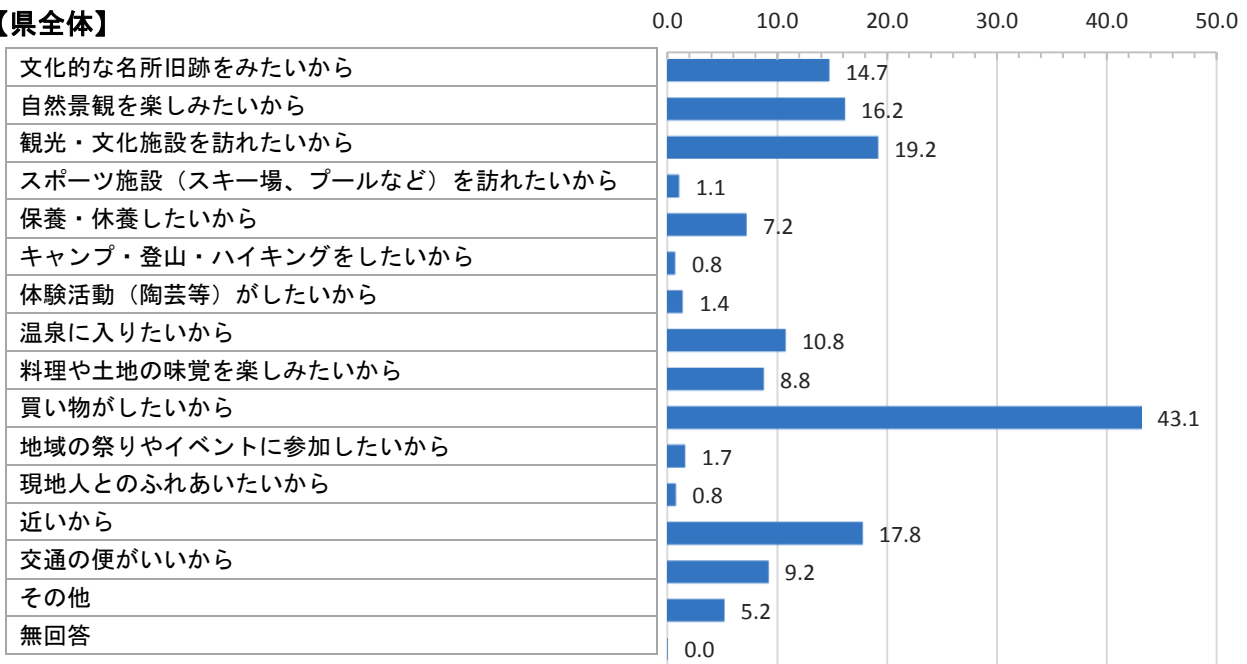
◇「買い物がしたいから」が最も多く約4割強。

那須、県央、県東、県南では「買い物がしたいから」の割合が多く、日光は「文化的な名所旧跡を見たいから」の割合が多い。

旅行先に選んだ理由は、県全体では、「買い物がしたいから」が43.1%で最も多く、次いで「観光・文化施設を訪れたいから」が19.2%、「近いから」が17.8%、「自然景観を楽しみたいから」が16.2%であった。

エリアごとに見ると、「買い物がしたいから」が那須で56.0%、県央で36.2%、県東で46.3%、県南で56.4%とそれぞれのエリアで最も多い。日光では「観光・文化施設を訪れたいから」が61.8%で最も多かった。

【県全体】



【エリア別】※上位5位

NO.	全体 (n=2117)	那須 (n=377)	日光 (n=217)
1	買い物 (43.1%)	買い物 (56.0%)	名所旧跡 (61.8%)
2	観光・文化施設 (19.2%)	自然景観 (22.0%)	自然景観 (49.3%)
3	近いから (17.8%)	温泉 (16.4%)	観光・文化施設 (36.9%)
4	自然景観 (16.2%)	観光・文化施設 (13.0%)	温泉 (6.9%)
5	名所旧跡 (14.7%)	近いから (12.5%)	料理や土地の味覚 (1.8%)

NO.	県央 (n=527)	県東 (n=523)	県南 (n=473)
1	買い物 (36.2%)	買い物 (46.3%)	買い物 (56.4%)
2	近いから (22.2%)	近いから (27.2%)	名所旧跡 (29.4%)
3	観光・文化施設 (19.0%)	交通の便 (18.0%)	観光・文化施設 (19.0%)
4	温泉 (19.0%)	料理や土地の味覚 (17.2%)	近いから (14.4%)
5	自然景観 (12.0%)	観光・文化施設 (16.6%)	交通の便 (8.2%)

※「その他」を除く

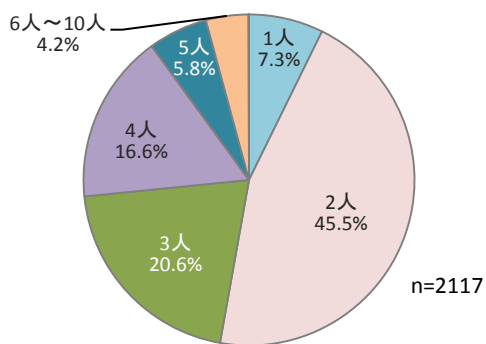
同行者数※回答者を含む

◇ 「2人」が最も多く約4割半ば。すべてのエリアで「2人」が最も多い。

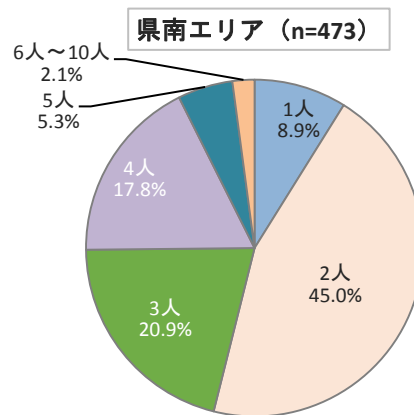
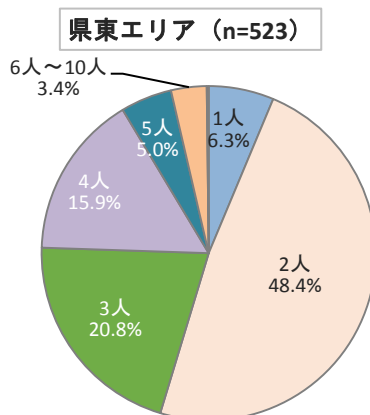
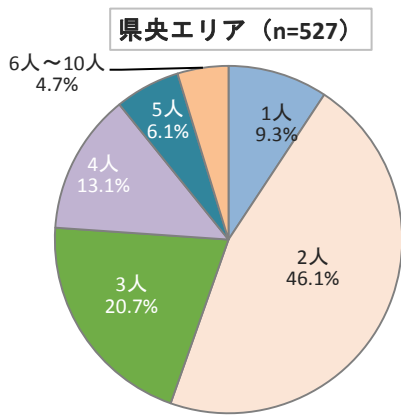
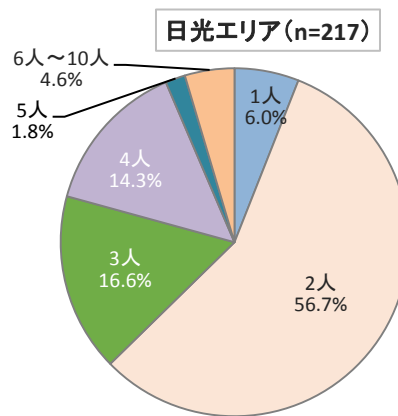
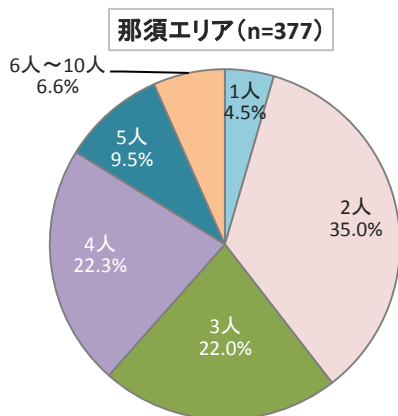
回答者を含む同行者数は、県全体では「2人」が45.5%で最も多く、次いで「3人」が20.6%、「4人」が16.6%であった。

エリアごとに見ると、すべてのエリアで「2人」が最も多く、那須で「4人」が22.3%、「5人」が9.5%と他のエリアに比べてやや多い。

【県全体】



【エリア別】



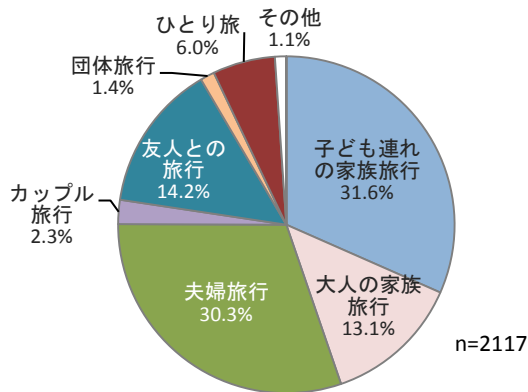
同行者の関係

◇ 「子ども連れの家族旅行」が最も多く3割超。日光、県央、県東では「夫婦旅行」の割合が多く、那須、県南では「子ども連れの家族旅行」の割合が多い。

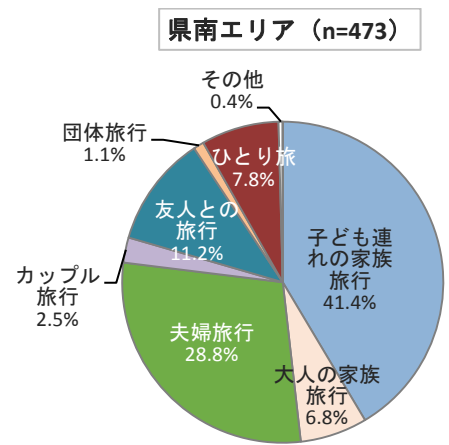
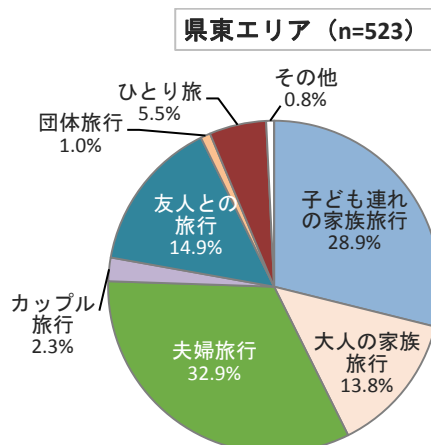
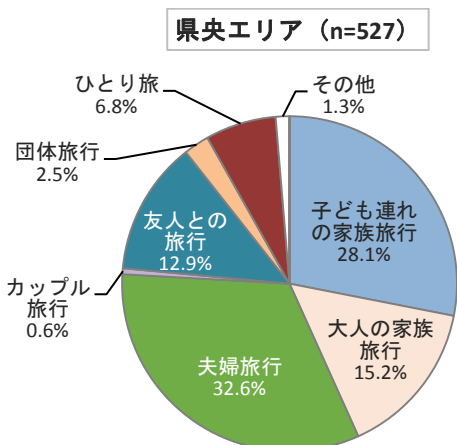
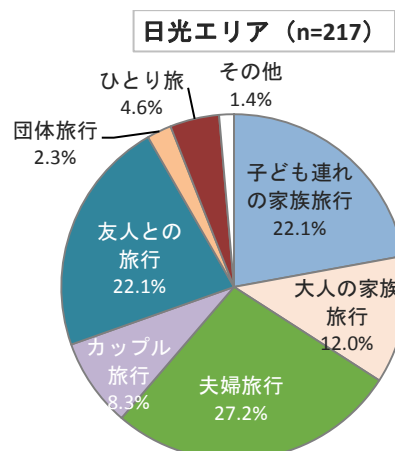
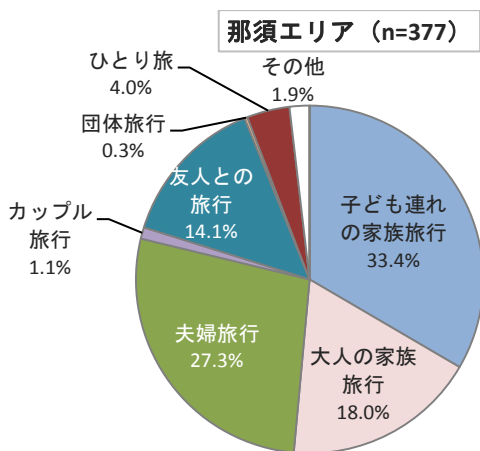
同行者の関係は、県全体では、「子ども連れの家族旅行」が31.6%で最も多く、次いで「夫婦旅行」が30.3%、「友人との旅行」が14.2%、「大人の家族旅行」が13.1%であった。

エリアごとに見ると、「夫婦旅行」が日光で27.2%、県央で32.6%、県東で32.9%とそれぞれのエリアで最も多い。「子ども連れの家族旅行」が那須で33.4%、県南で41.4%とそれぞれのエリアで最も多い。「カップル旅行」が日光で8.3%と他のエリアに比べて多い。

【県全体】



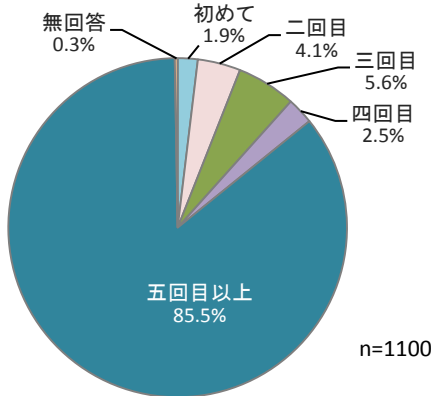
【エリア別】



県外客の栃木県への来訪回数

◇「五回目以上」が最も多く8割を超える。「初めて」は1.9%。

【県全体】



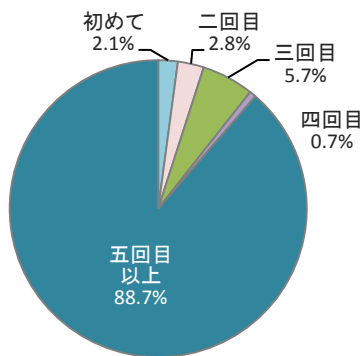
県内客の調査地域周辺への来訪回数

◇全てのエリアで「五回目以上」が最も多く、那須、県央、県東ではその割合が4分の3を超える。

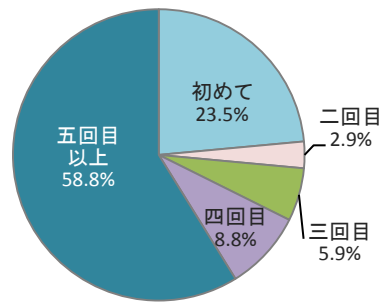
県内客の調査地域周辺への来訪回数は、全てのエリアで「五回目以上」が最も多い。中でも、那須で88.7%、県央で76.2%、県東で79.6%と多く、4分の3を超える。「初めて」が日光で23.5%と他のエリアに比べて多い。

【エリア別】

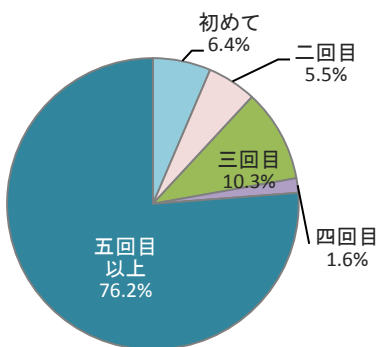
那須エリア(n=141)



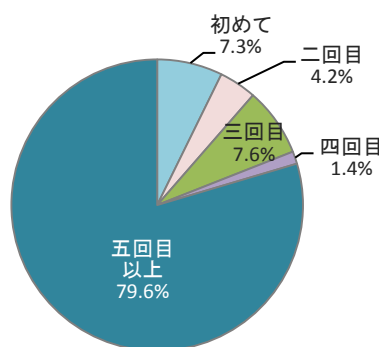
日光エリア(n=34)



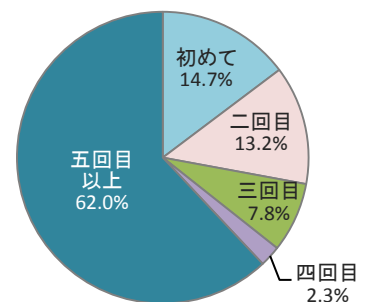
県央エリア(n=311)



県東エリア(n=289)



県南エリア(n=123)



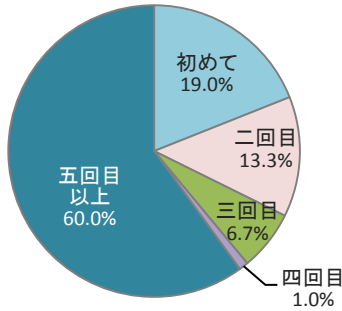
県外客の調査地域周辺への来訪回数

◇那須、県央、県東、県南で「五回目以上」が最も多い。那須、県東では6割を超える。

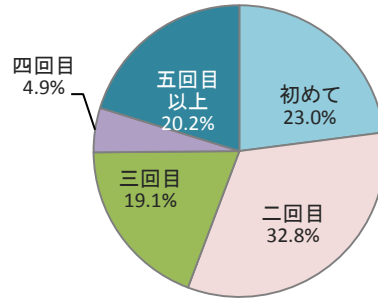
県外客の調査地域周辺への来訪回数は、那須、県央、県東、県南で「五回目以上」が最も多い。中でも、那須で60.0%、県東で61.6%と多く、6割を超える。「初めて」が県央で36.1%、県南で28.7%と他のエリアに比べて多い。

【エリア別】

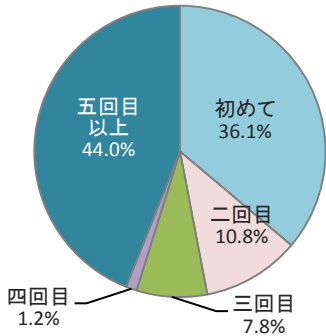
那須エリア(n=195)



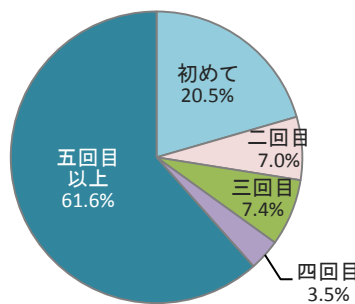
日光エリア(n=183)



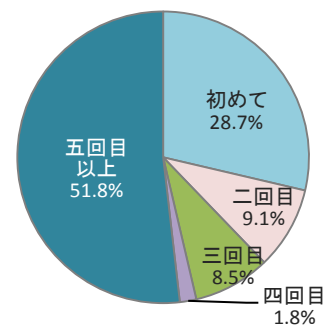
県央エリア(n=166)



県東エリア(n=229)



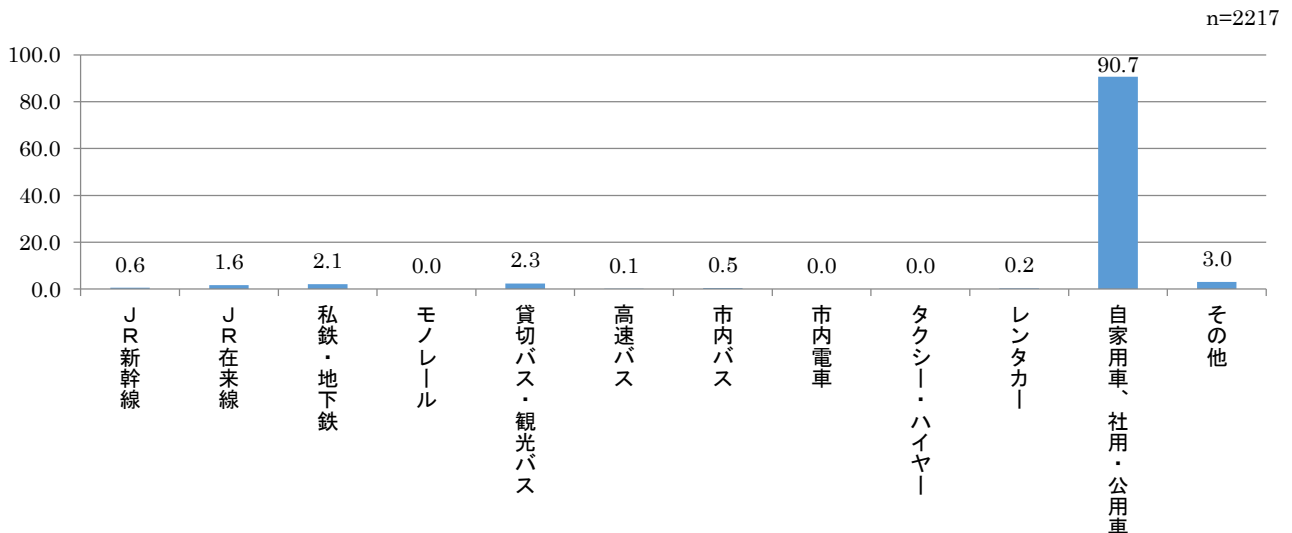
県南エリア(n=328)



利用交通機関（複数回答）

◇「自家用車、社用・公用車」が最も多く9割を超える。

【県全体】



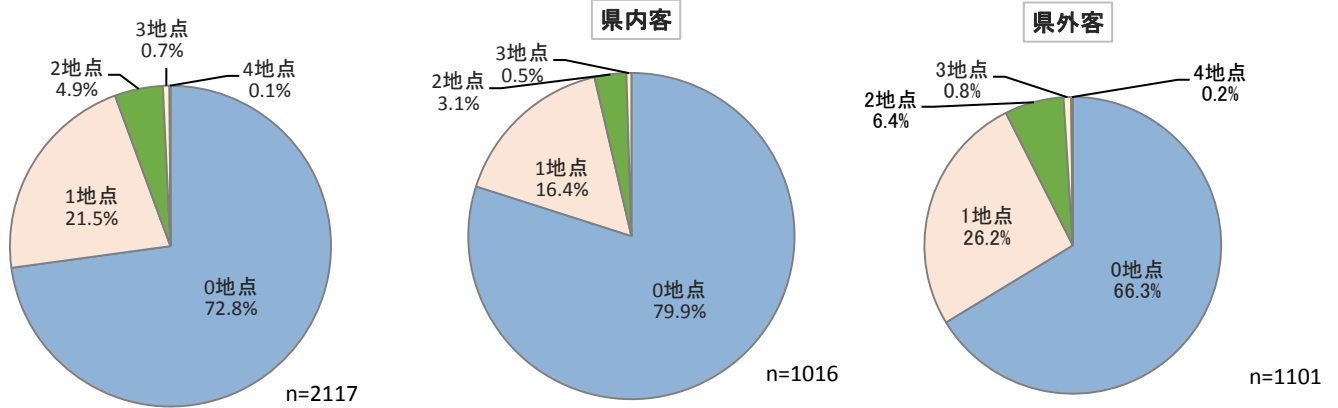
立ち寄り観光施設数

◇全てのエリアで「0 地点（調査地点以外立ち寄りなし）」が最も多く、調査地点も含め、立ち寄り観光施設数は1 地点～2 地点で約9割。

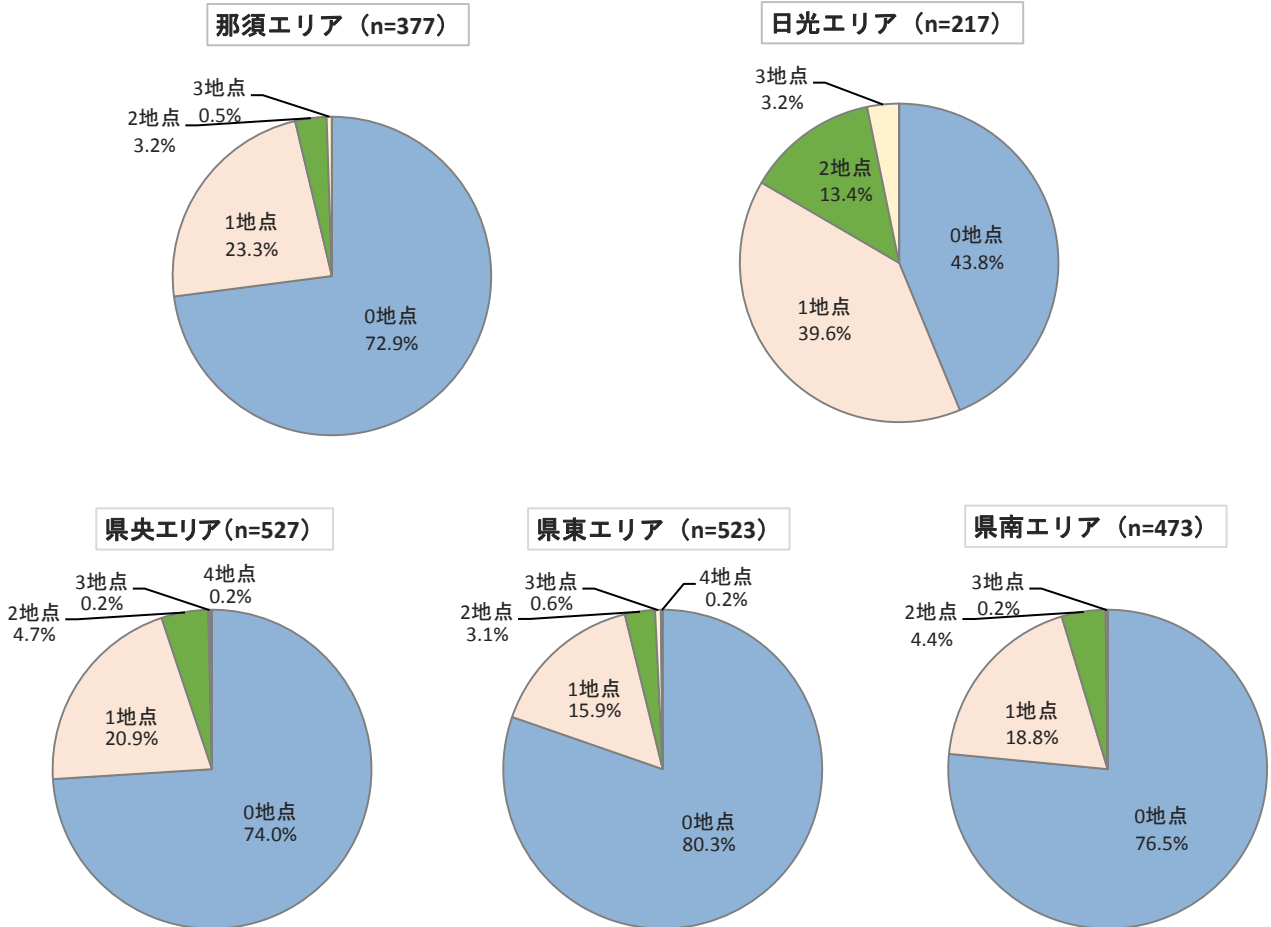
立ち寄り観光施設は、県全体では、「0 地点（調査地点以外立ち寄りなし）」が72.8%で最も多く、次いで「1 地点」が21.5%であった。調査地点も含め1 地点～2 地点で約9割を占めた。

エリアごとに見ると、すべてのエリアで「0 地点（調査地点以外立ち寄りなし）」が最も多い。「1 地点」が日光で39.6%と他のエリアに比べて多い。

【県全体】



【エリア別】



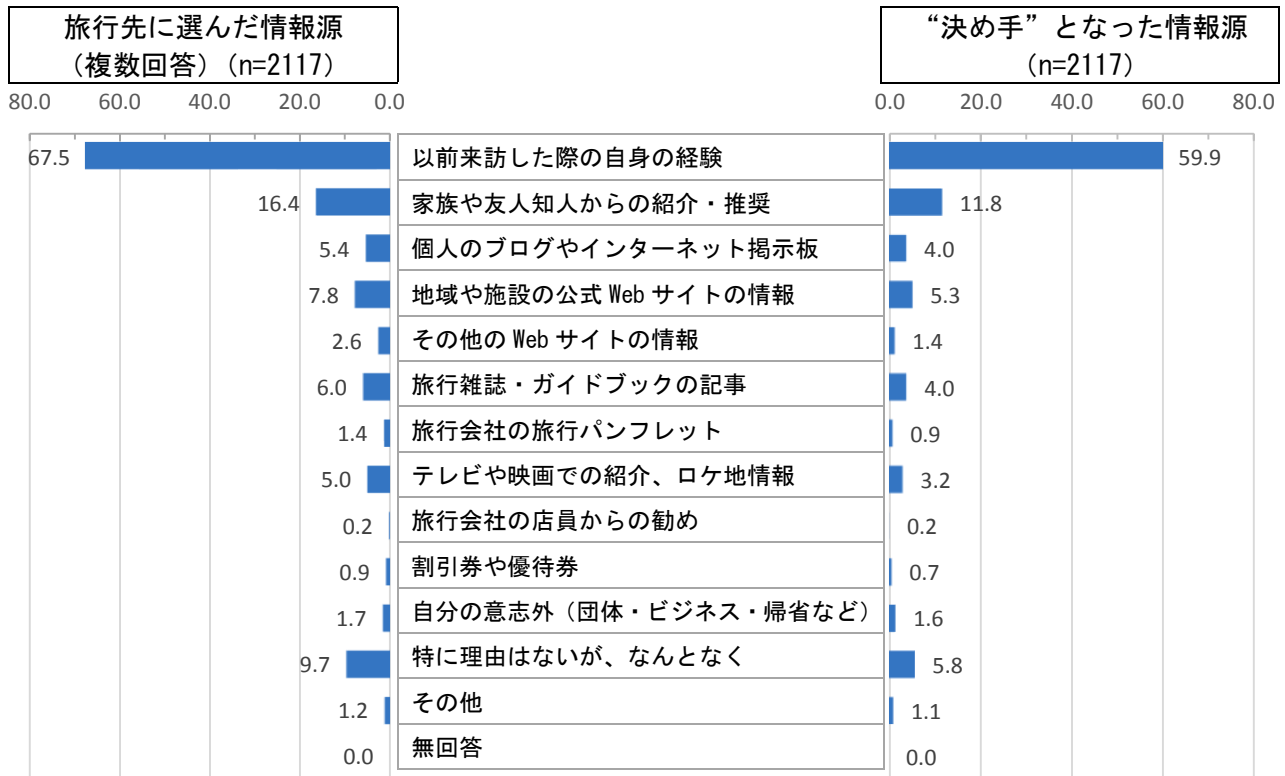
旅行先に選んだ情報源（複数回答）と決め手となった情報源

◇ “決め手” となった情報源は、「以前来訪した際の自身の経験」が最も多く約6割。

旅行先に選んだ情報源は、県全体では、「以前来訪した際の自身の経験」が67.5%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が16.4%であった。

“決め手” となった情報源も、旅行先に選んだ情報源とほぼ同様の傾向で、「以前来訪した際の自身の経験」が59.9%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が11.8%であった。

【県全体】



【年代別】

NO.	全体 (n=2117)
1	以前来訪した際の自身の経験 59.9
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 11.8
3	特に理由はないが、なんとなく 5.8
4	地域や施設の公式 Web サイトの情報 5.3
5	旅行雑誌・ガイドブックの記事 4.0

NO.	10・20代 (n=158)
1	以前来訪した際の自身の経験 39.9
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 19.6
3	個人のブログやインターネット掲示板 10.1
4	地域や施設の公式 Web サイトの情報 7.6
5	特に理由はないが、なんとなく 7.6

NO.	30代 (n=425)
1	以前来訪した際の自身の経験 59.8
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 12.5
3	地域や施設の公式 Web サイトの情報 5.9
4	特に理由はないが、なんとなく 5.4
5	個人のブログやインターネット掲示板 5.2

NO.	40代 (n=395)
1	以前来訪した際の自身の経験 60.0
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 8.1
3	地域や施設の公式 Web サイトの情報 7.6
4	特に理由はないが、なんとなく 7.6
5	個人のブログやインターネット掲示板 5.6

NO.	50代 (n=468)
1	以前来訪した際の自身の経験 61.5
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 10.9
3	地域や施設の公式 Web サイトの情報 5.6
4	旅行雑誌・ガイドブックの記事 5.1
5	個人のブログやインターネット掲示板 4.3

NO.	60代 (n=671)
1	以前来訪した際の自身の経験 63.6
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 12.4
3	特に理由はないが、なんとなく 5.7
4	テレビや映画での紹介、ロケ地情報 3.7
5	旅行雑誌・ガイドブックの記事 3.3

1. 日帰り客

消費支出（平均）

◇日帰り客一人当たりの消費支出の平均は、総額で6,545円。

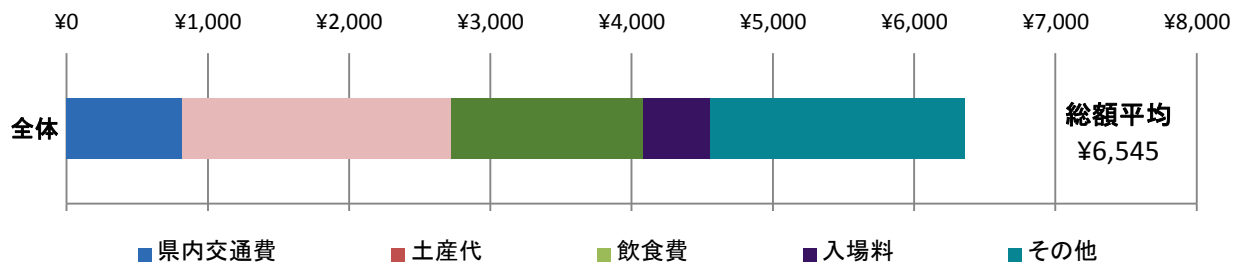
日光、県南で消費支出の総額が高い。

日帰り客一人当たりの消費支出の平均は、県全体では、総額で6,545円。
内訳は、「土産代」が1,906円で最も高く、次いで「飲食費」が1,360円であった。

エリアごとに見ると、消費支出は、総額が日光で10,595円、県南で10,278円と他のエリアに比べて高い。

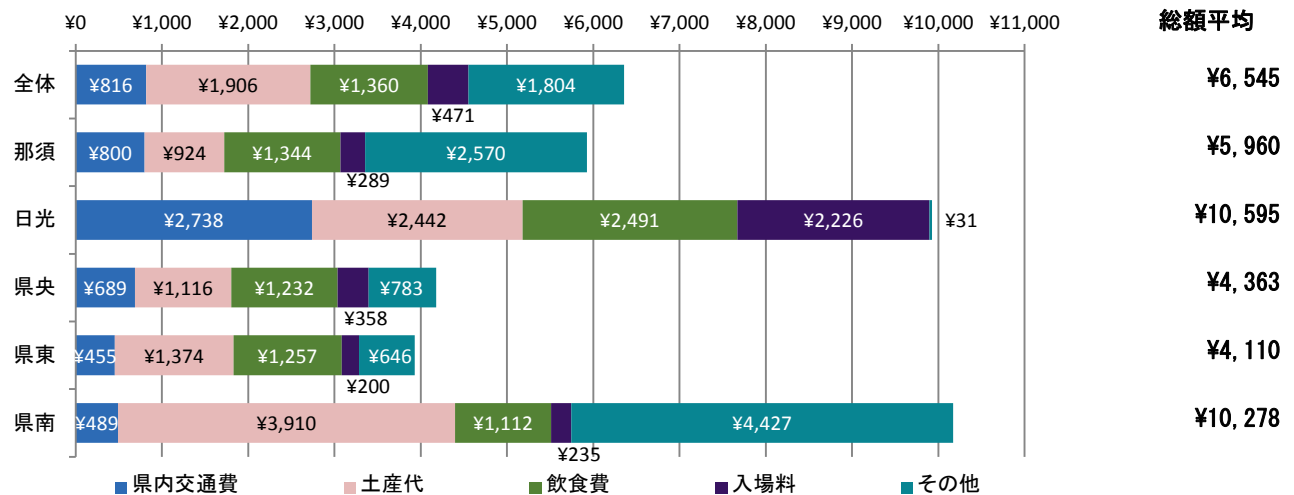
内訳は、「入場料」が日光で2,226円と他のエリアに比べて高い。「その他」が那須で2,570円、
県南で4,427円と他のエリアに比べて高い。

【県全体】



消費支出額 (n=2117)	県内交通費 (n=2117)	土産代 (n=2117)	飲食費 (n=2117)	入場料 (n=2117)
¥6,545	¥816	¥1,906	¥1,360	¥471

【エリア別】



調査地域の総合満足度／再来訪意向

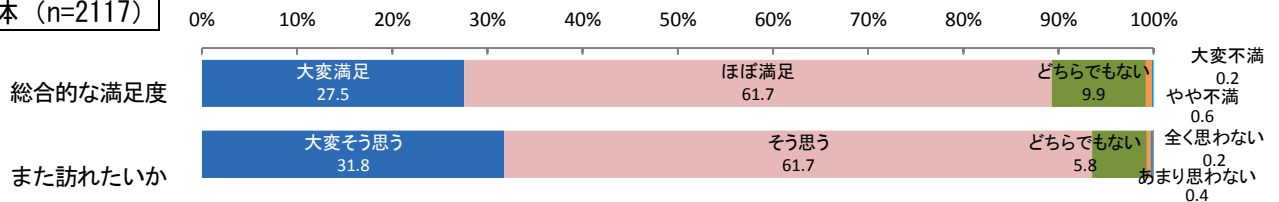
◇総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせて約9割。

県全体では、調査地域への総合的な満足度は「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせて89.2%であった。また訪れたいかは「大変そう思う」と「そう思う」をあわせて93.5%と9割を超える。

エリアごとに見ると、総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた満足層が、すべてのエリアで8割を超える。また訪れたいかは「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた再来訪意向層が、すべてのエリアで9割を超えた。

【県全体】

全体 (n=2117)



【加重平均値】

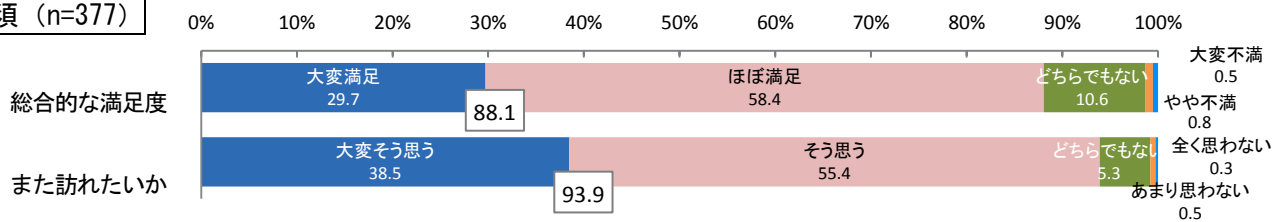
総合的な満足度	また訪れたいか
1.16	1.25

加重平均：肯定意見「大いに（大変）～」を+2、「やや（ほぼ）～」を+1に、中間意見「どちらでもない」を0、否定意見「あまり（やや）～ない」を-1、「全く（大変）～ない」を-2に置き換えて算出した平均値で、+の数値で肯定的、-の数値で否定的な度合いとなる。

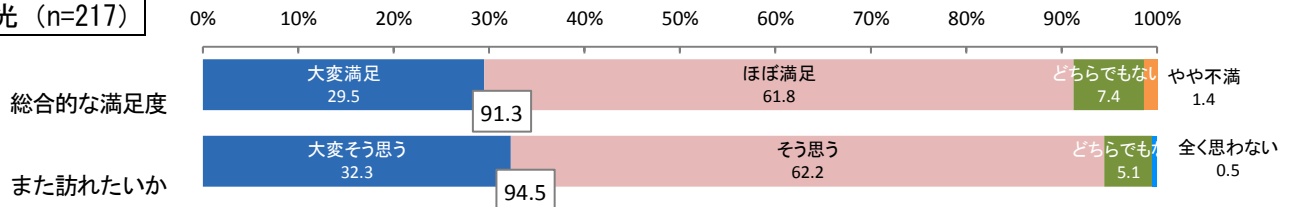
【エリア別】

※口内の数字は、「大変満足」と「ほぼ満足」または「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた数。

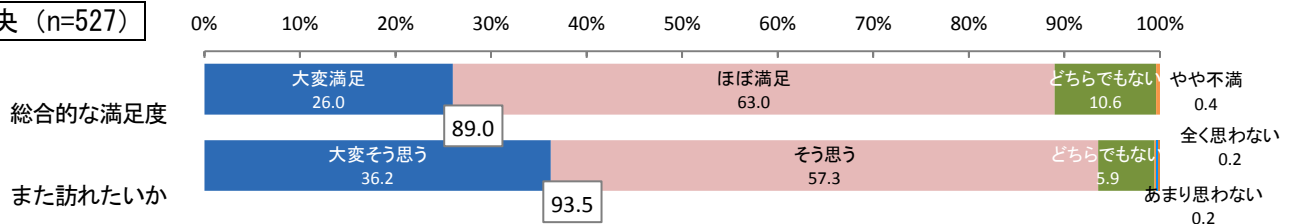
那須 (n=377)



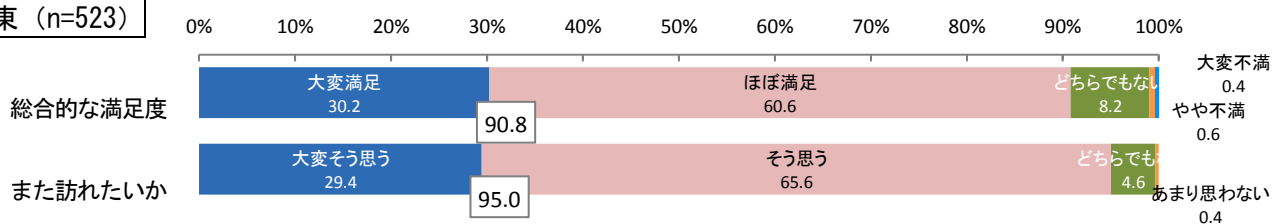
日光 (n=217)



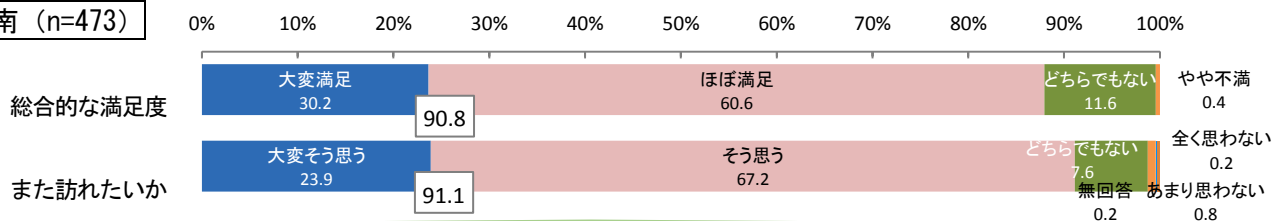
県央 (n=527)



県東 (n=523)



県南 (n=473)



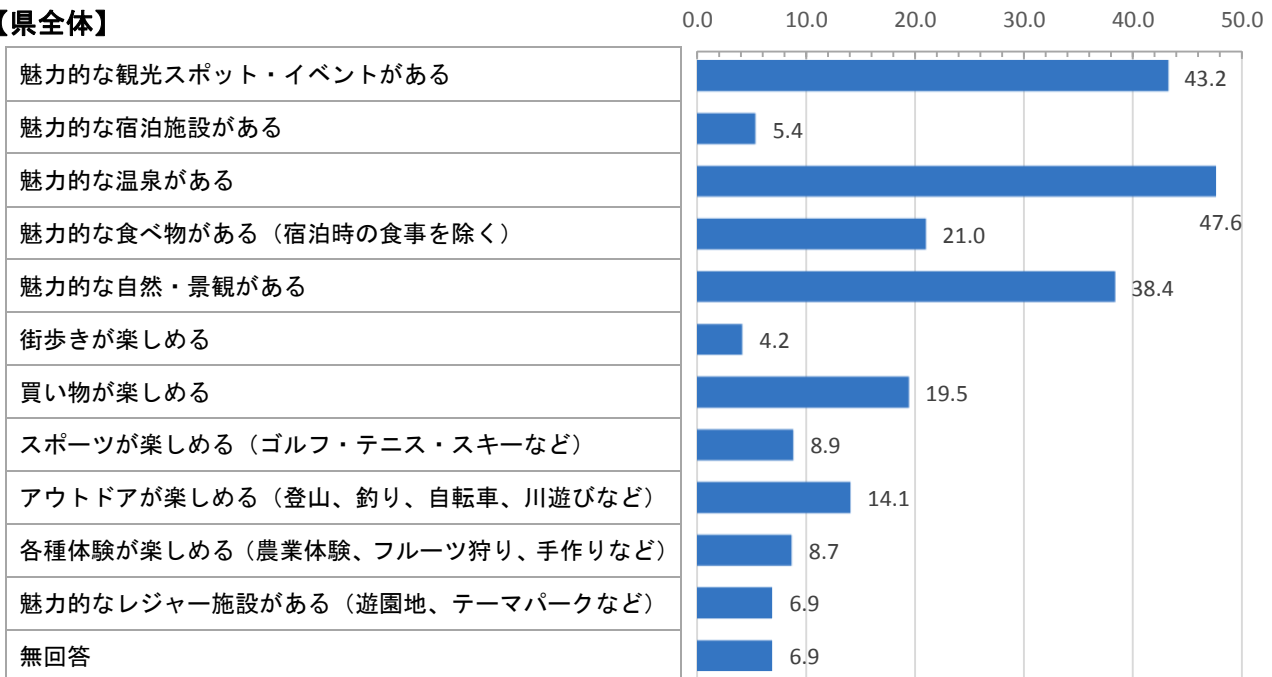
栃木県の魅力が1位だと感じるもの

◇「魅力的な温泉がある」が最も多く4割を超える。

栃木県の魅力が1位だと感じるものについて、県全体では、「魅力的な温泉がある」が47.6%で最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがある」が43.2%、「魅力的な自然・景観がある」が38.4%であった。

エリアごとに見ると、「魅力的な観光スポット・イベントがある」が那須で44.8%、日光で60.4%とそれぞれのエリアで最も多い。また、「魅力的な温泉がある」が県央で55.4%、県東で62.1%、県南で35.1%とそれぞれのエリアで最も多かった。

【県全体】



【エリア別】※上位5位

NO.	全体 (n=2117)	那須 (n=377)	日光 (n=217)
1	温泉 (47.6%)	観光スポット・イベント (44.8%)	観光スポット・イベント (60.4%)
2	観光スポット・イベント (43.2%)	温泉 (41.4%)	自然・景観 (46.1%)
3	自然・景観 (38.4%)	買い物 (32.6%)	温泉 (31.3%)
4	食べ物 (21.0%)	自然・景観 (21.5%)	食べ物 (6.5%)
5	買い物 (19.5%)	アウトドア (17.8%)	アウトドア (4.1%)

NO.	県央 (n=527)	県東 (n=523)	県南 (n=473)
1	温泉 (55.4%)	温泉 (62.1%)	温泉 (35.1%)
2	観光スポット・イベント (39.5%)	自然・景観 (54.7%)	観光スポット・イベント (31.3%)
3	自然・景観 (38.3%)	観光スポット・イベント (49.5%)	自然・景観 (30.2%)
4	食べ物 (18.4%)	食べ物 (42.1%)	食べ物 (15.2%)
5	買い物 (15.2%)	買い物 (28.9%)	買い物 (11.6%)

選択肢

- | | |
|--|--|
| 1. 魅力的な 観光スポット・イベント を見たいから | 2. 魅力的な 宿泊施設 がある |
| 3. 魅力的な 温泉 がある | 4. 魅力的な 食べ物 がある（宿泊時の食事を除く） |
| 5. 魅力的な 自然・景観 がある | 6. 街歩き が楽しめる |
| 7. 買い物 が楽しめる | 8. スポーツ が楽しめる（ゴルフ、テニス、スキーなど） |
| 9. アウトドア が楽しめる
（登山、釣り、自転車、川遊びなど） | 10. 各種体験 が楽しめる
（農業体験、フルーツ狩り、手作りなど） |
| 11. 魅力的な レジャー施設 がある
（遊園地、テーマパークなど） | |

2. 宿泊客

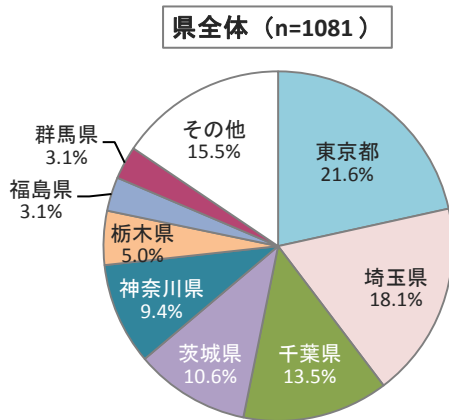
お住まい

◇「東京都」が最も多く2割超。次いで「埼玉県」。

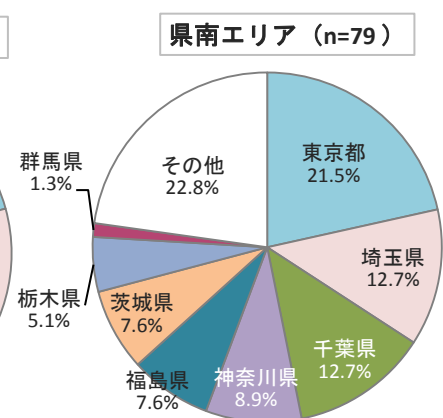
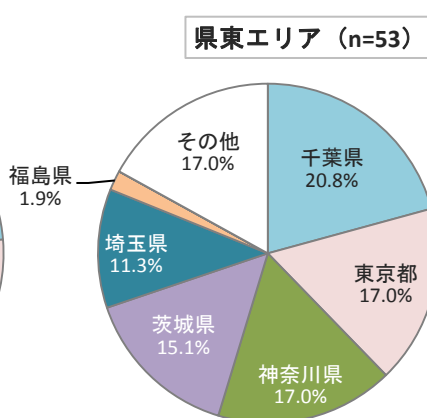
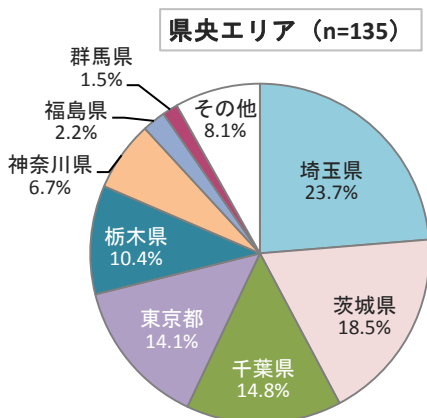
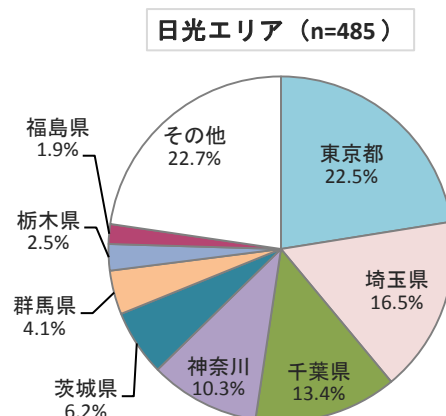
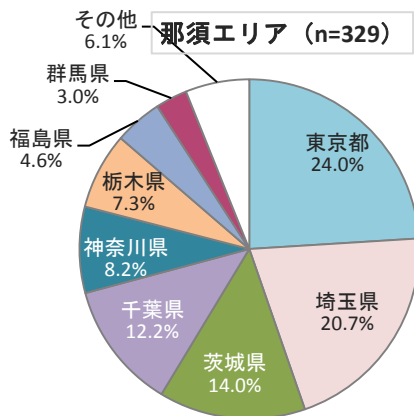
お住まいは、県全体では「東京都」が21.6%で最も多く、次いで「埼玉県」が18.1%、「千葉県」が13.5%であった。

エリアごとに見ると、那須、日光、県南で「東京都」が最も多い。また、県央では県内居住者が10.4%で他のエリアに比べて多かった。

【県全体】



【エリア別】



2. 宿泊客

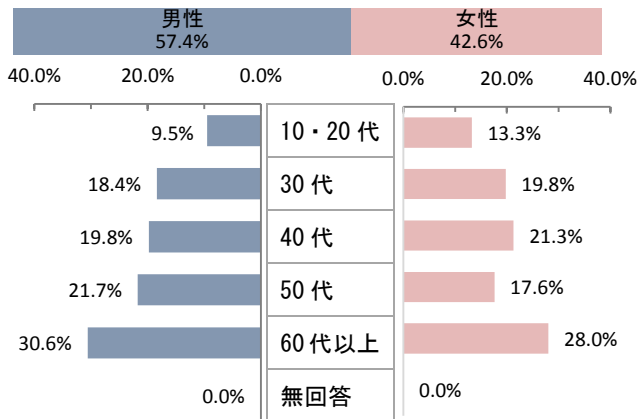
性別・年代

◇性別は、男性が約6割弱。年代は、「60代以上」が最も多く約3割、次いで「40代」「50代」がそれぞれ約2割を占める。

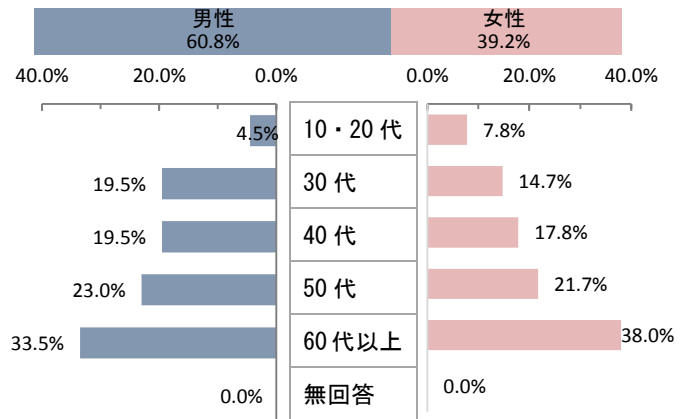
性別は、「男性」が57.4%、「女性」が42.6%で、男性が女性より14.8ポイント高かった。
 年代は、男性では「60代以上」が30.6%で最も多く、女性では「60代以上」が28.0%で最も多かった。
 エリアごとに見ると、性別は、那須、県央で男性が約6割を占め、すべてのエリアで男性の割合が女性よりも多かった。年代は、「60代以上」が那須で35.3%、県央で47.4%、県東で34.0%と高い割合を占めた。「10代・20代」が日光で17.5%と他のエリアに比べて多かった。

【県全体】

全体 (n=1081)

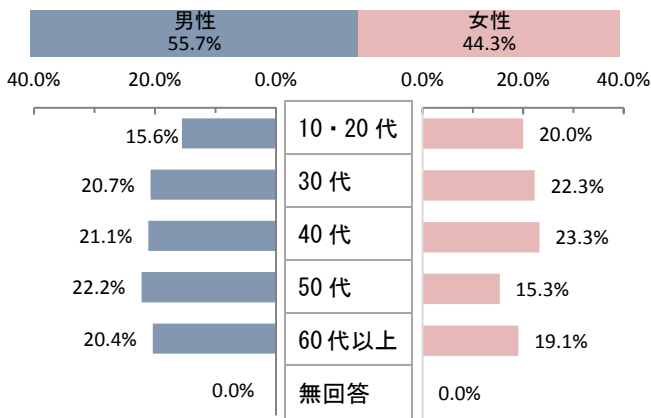


那須 (n=329)

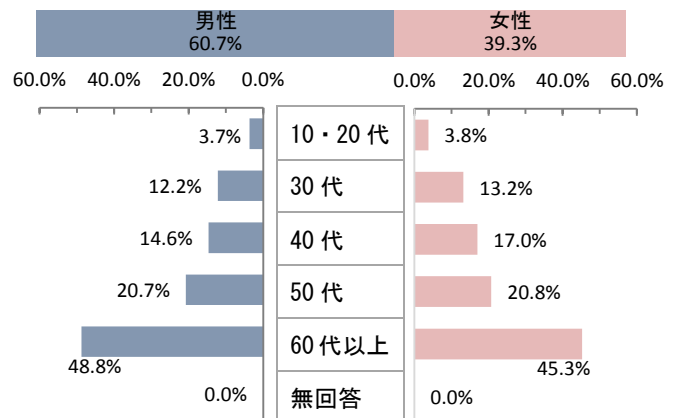


【エリア別】

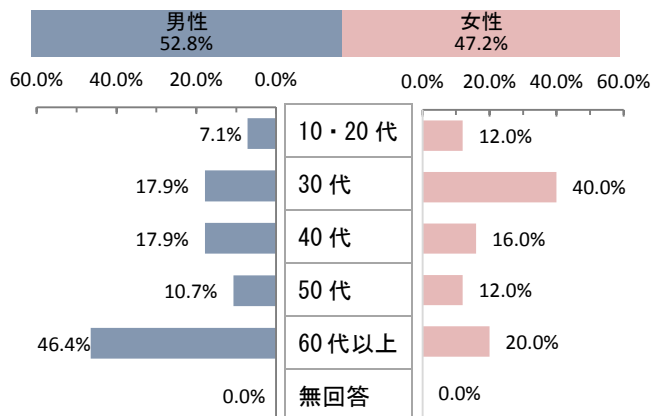
日光 (n=217)



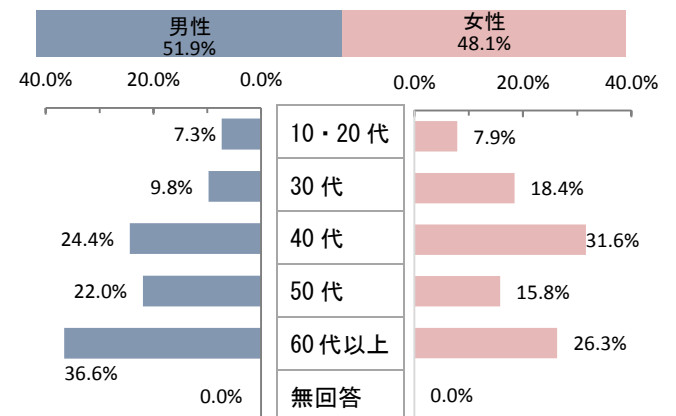
県央 (n=527)



県東 (n=523)



県南 (n=473)

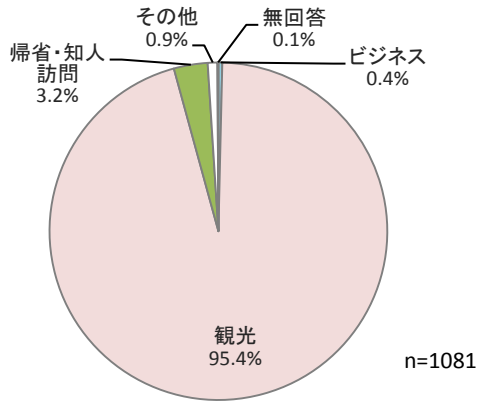


旅行の主要目的

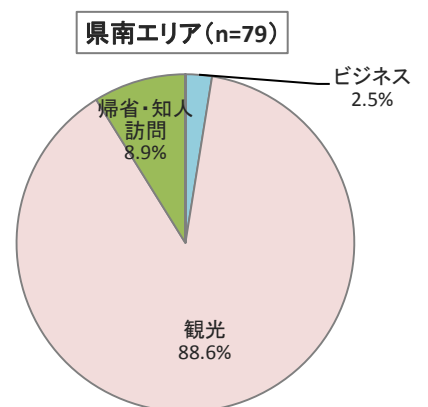
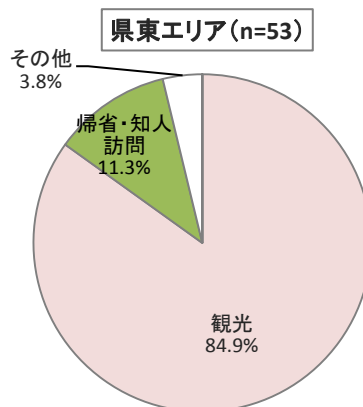
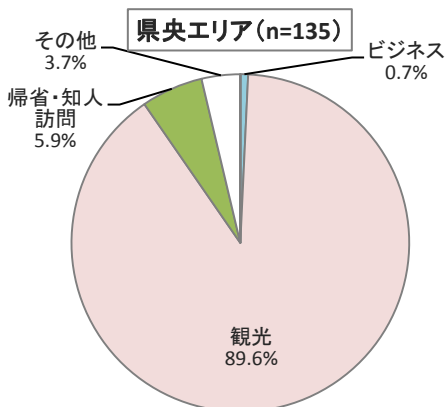
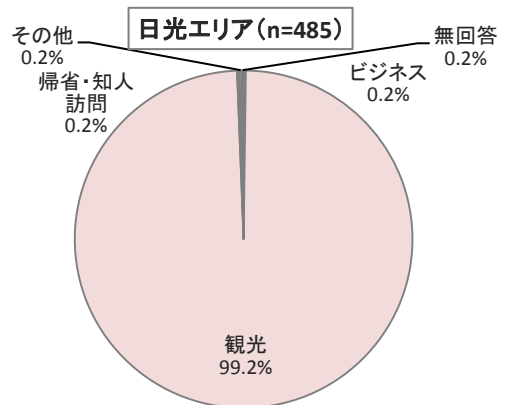
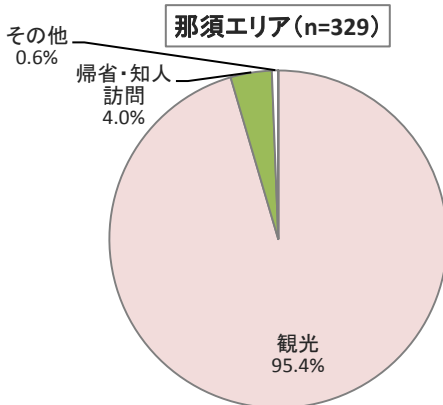
◇「観光」が9割を超える。

旅行の主要目的は、県全体では、「観光」が95.4%と9割を超えた。
エリアごとに見ると、すべてのエリアで「観光」が8割以上を占める。県東、県南では「帰省・知人訪問」が他のエリアに比べて多かった。

【県全体】



【エリア別】

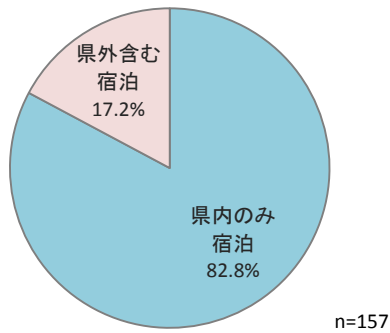


2. 宿泊客

宿泊旅程

◇「県内のみ宿泊」が8割を超える。

【県全体】

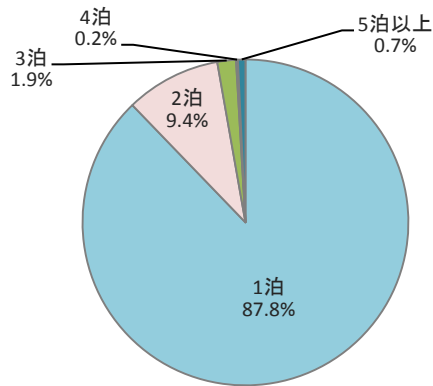


※今回の旅行の宿泊日数（県内に限らない）が2泊以上の方のみ集計

栃木県内での宿泊日数

◇「1泊」が8割を超える。

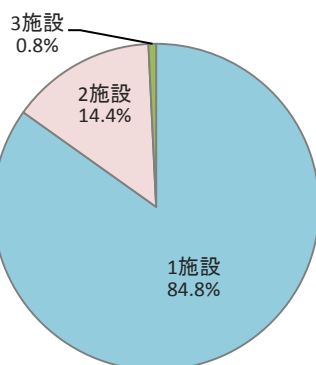
【県全体】



栃木県内の宿泊施設数

◇2泊以上した方の宿泊施設数は、「1施設」が8割を超える。

【県全体】



※県内に2泊以上の方のみ集計

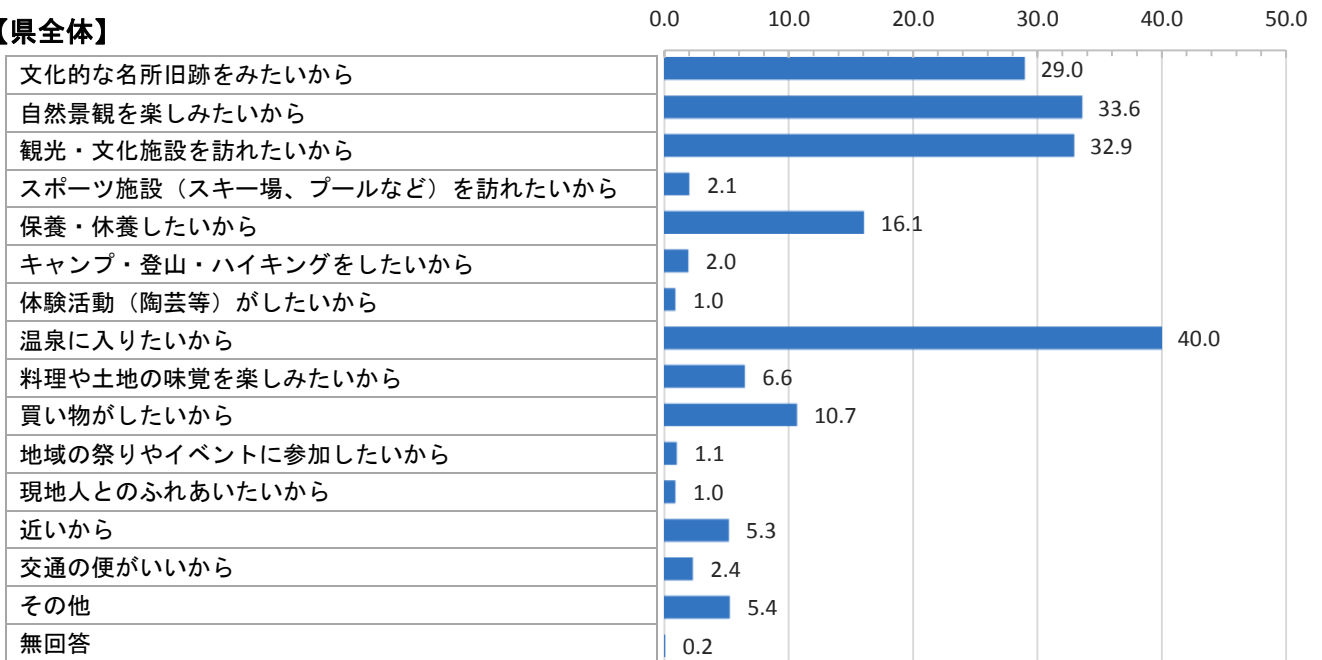
旅行先に選んだ理由（複数回答）と決め手となった情報源

◇「温泉に入りたいから」が最も多く4割を占める。那須、県央では「温泉」が第1位。

旅行先に選んだ理由は、県全体では、「温泉に入りたいから」が40.0%で最も多く、次いで「自然景観を楽しみたいから」が33.6%、「観光・文化施設を訪れたいから」が32.9%であった。

エリアごとに見ると、那須、県央では「温泉」が第1位となっている。また、那須、日光、県央では「自然景観」が第2位もしくは第3位、日光、県南では「名所旧跡」だが第1位となっている。

【県全体】



【エリア別】 ※上位5位

NO.	全体 (n=1081)	那須 (n=329)	日光 (n=485)
1	温泉 (40.0%)	温泉 (52.0%)	名所旧跡 (51.8%)
2	自然景観 (33.6%)	保養・休養 (31.3%)	自然景観 (42.7%)
3	観光・文化施設 (32.9%)	自然景観 (29.2%)	観光・文化施設 (39.8%)
4	名所旧跡 (29.0%)	観光・文化施設 (24.0%)	温泉 (34.4%)
5	保養・休養 (16.1%)	買い物 (21.6%)	保養・休養 (5.2%)

NO.	県央 (n=135)	県東 (n=53)	県南 (n=79)
1	温泉 (50.4%)	観光・文化施設 (34.0%)	名所旧跡 (49.4%)
2	自然景観 (28.1%)	温泉 (32.1%)	観光・文化施設 (38.0%)
3	観光・文化施設 (26.7%)	保養・休養 (24.5%)	買い物 (25.3%)
4	保養・休養 (23.7%)	買い物 (22.6%)	自然景観 (13.9%)
5	料理や土地の味覚 (17.8%)	自然景観 (20.8%)	温泉 (11.4%)

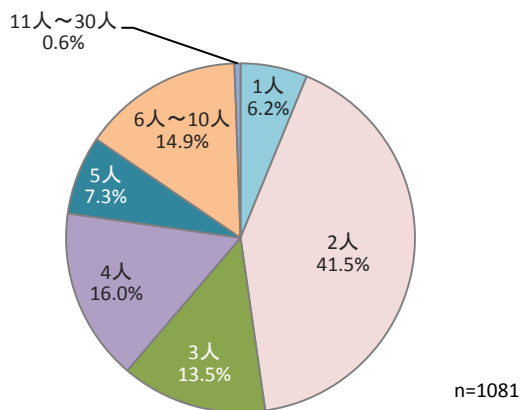
※「その他」を除く

同行者数※回答者を含む

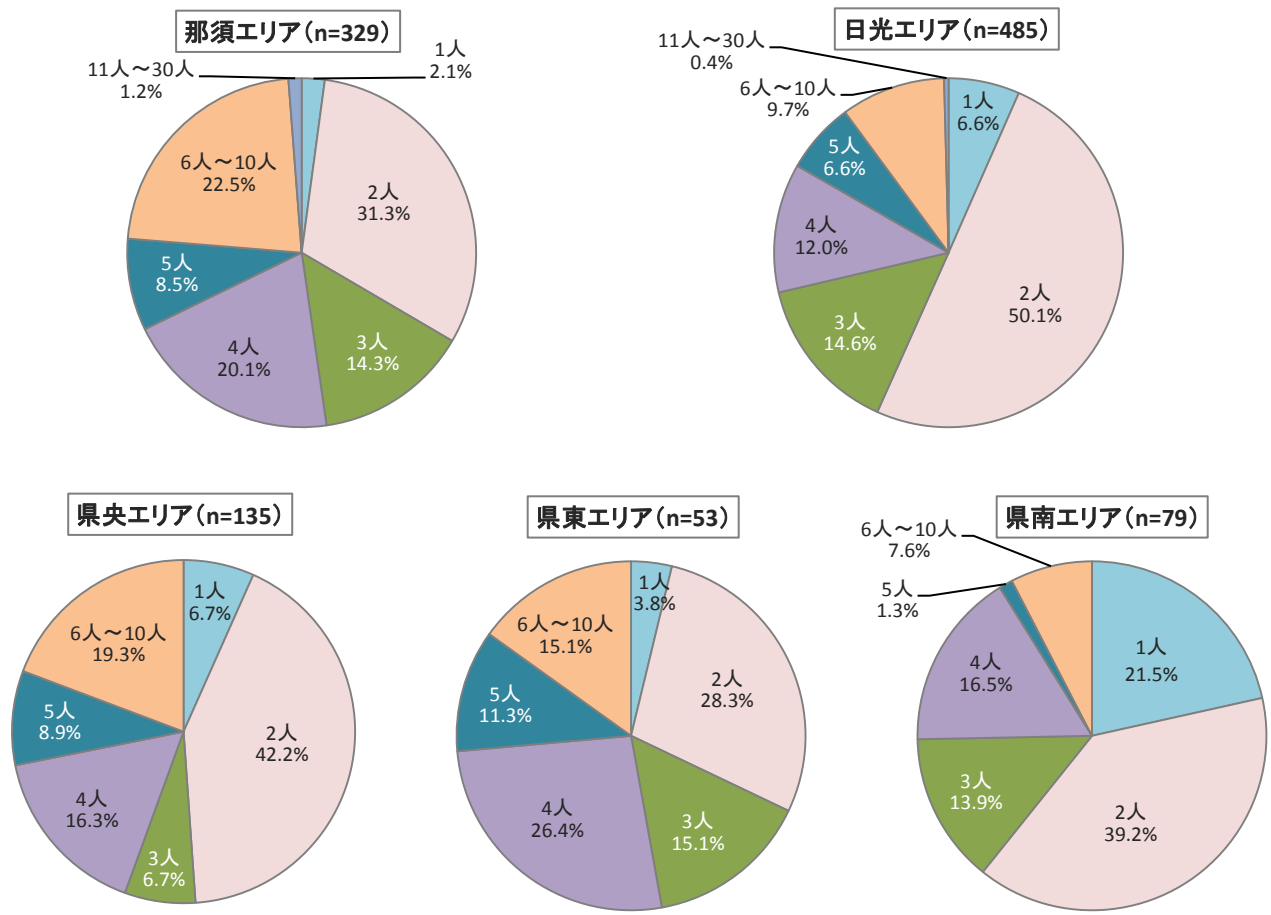
◇ 「2人」が最も多く4割超。すべてのエリアで「2人」が最も多い。

回答者を含む同行者数は、県全体では「2人」が41.5%で最も多く、次いで「4人」が16.0%、「3人」が13.5%であった。
 エリアごとに見ると、すべてのエリアで「2人」が最も多く、那須で「6人～10人」が22.5%、県東で「4人」が26.4%、県南で「1人」が21.5%と他のエリアに比べてやや多い。

【県全体】



【エリア別】



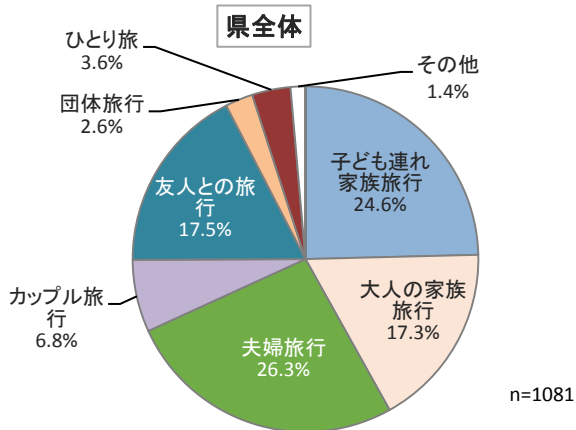
同行者の関係

◇「夫婦旅行」が最も多く2割半ば。日光、県央では「夫婦旅行」の割合が多く、那須、県東、県南では「子ども連れの家族旅行」の割合が多い。

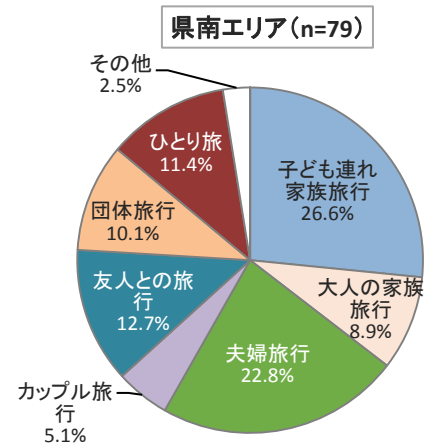
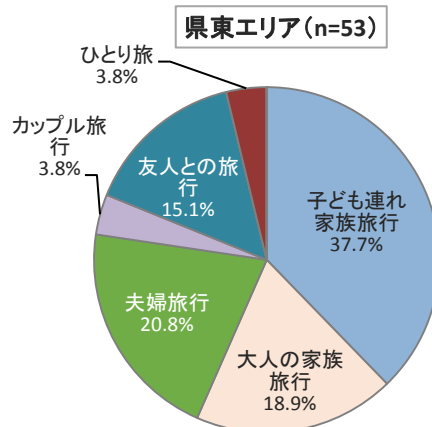
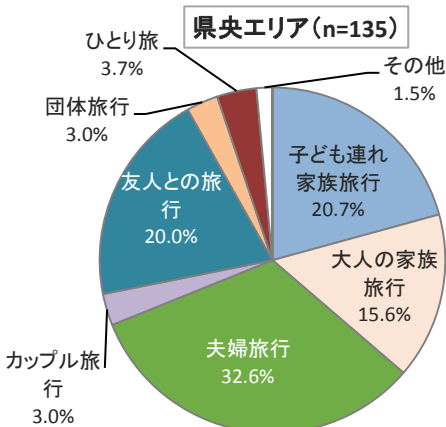
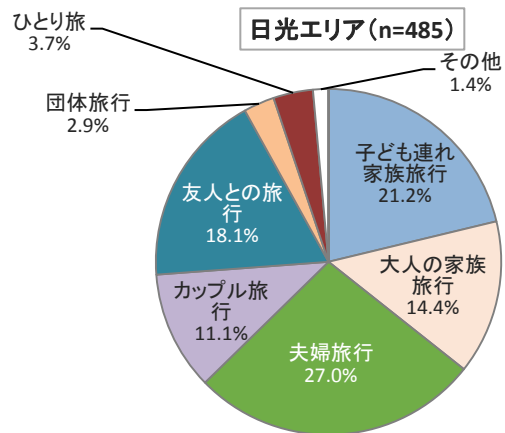
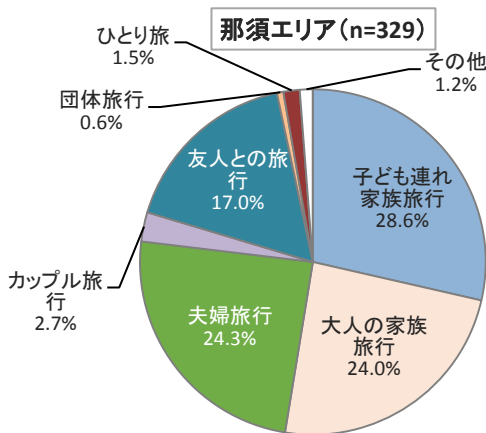
同行者の関係は、県全体では、「夫婦旅行」が26.3%で最も多く、次いで「子ども連れの家族旅行」が24.6%、「友人との旅行」が17.5%、「大人の家族旅行」が17.3%であった。

エリアごとに見ると、「夫婦旅行」が日光で27.0%、県央で32.6%とそれぞれのエリアで最も多い。「子ども連れの家族旅行」が那須で28.6%、県東で37.7%、県南で26.6%とそれぞれのエリアで最も多い。「カップル旅行」が日光で11.1%と他のエリアに比べて多い。

【県全体】



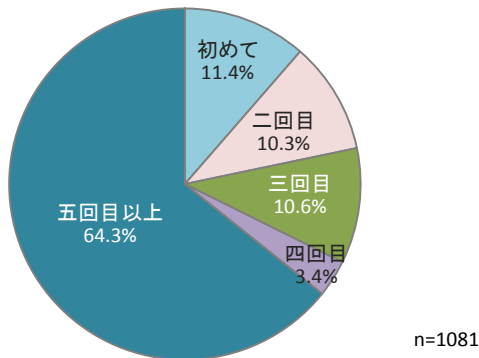
【エリア別】



県外客の栃木県への来訪回数

◇「五回目以上」が最も多く6割を超える。「初めて」は11.4%。

【県全体】



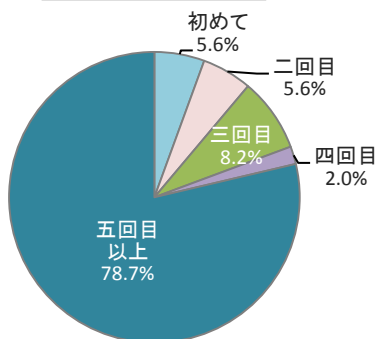
県外客の調査地域周辺への来訪回数

◇すべてのエリアで「五回目以上」が半数前後とリピーターが多くを占める。

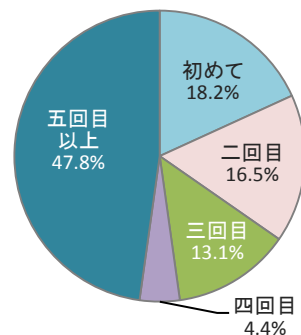
県外客の調査地域周辺への来訪回数は、すべてのエリアで「五回目以上」が半数前後とリピーターが多くを占める。日光は「五回目以上」が47.8%で最も多く、次いで「二回目」が16.5%、「初めて」が18.2%であった。

【エリア別】

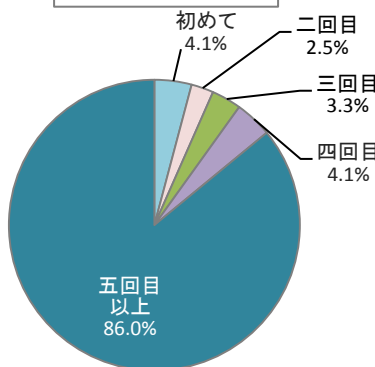
那須エリア(n=305)



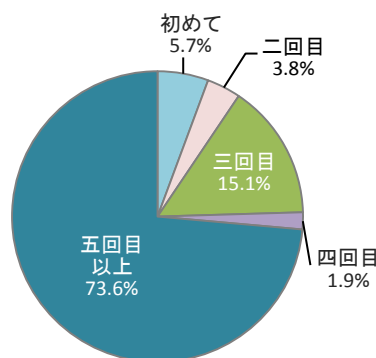
日光エリア(n=473)



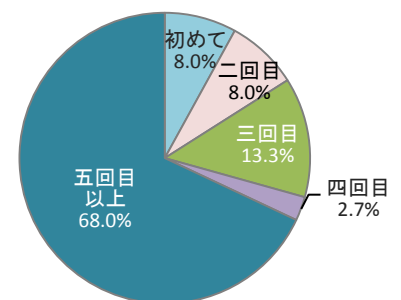
県央エリア(n=121)



県東エリア(n=53)



県南エリア(n=75)

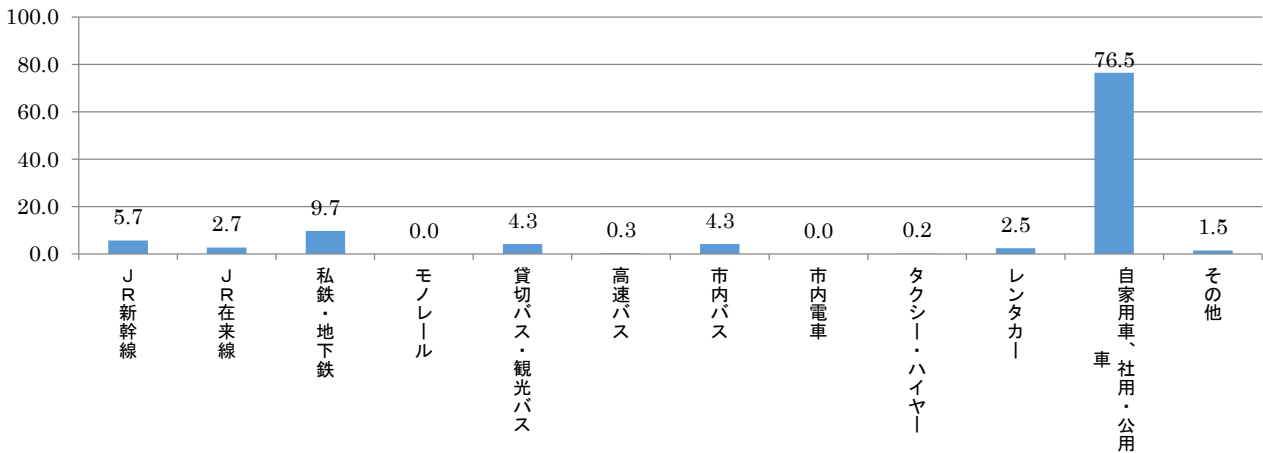


利用交通機関（複数回答）

◇「自家用車、社用・公用車」が最も多く7割を超える。

【県全体】

n=1081



立ち寄り観光施設数

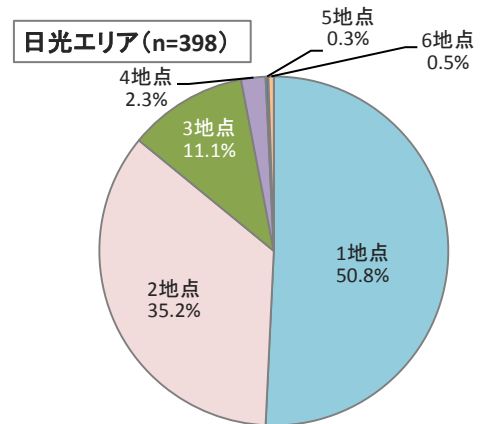
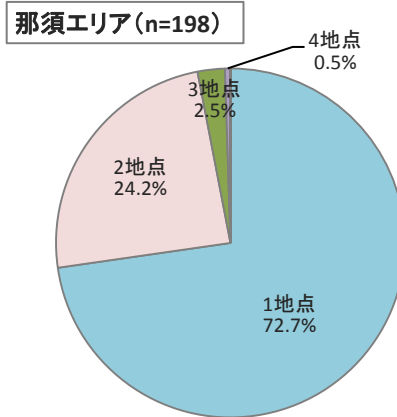
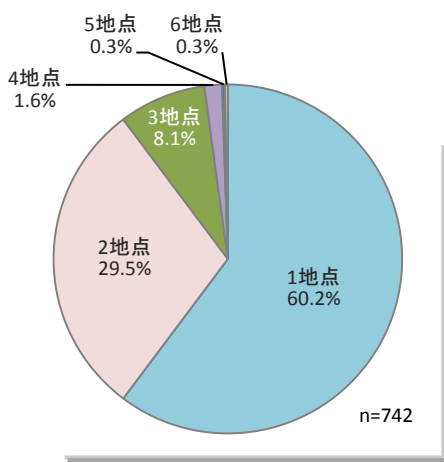
◇1地点から2地点で約9割、3地点が8.1%。各エリアとも「1地点」「2地点」が多い。

立ち寄り観光施設は、県全体では、「1地点」が60.2%で最も多く、次いで「2地点」が29.5%であった。

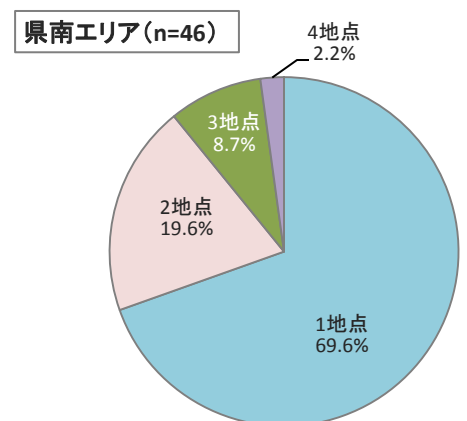
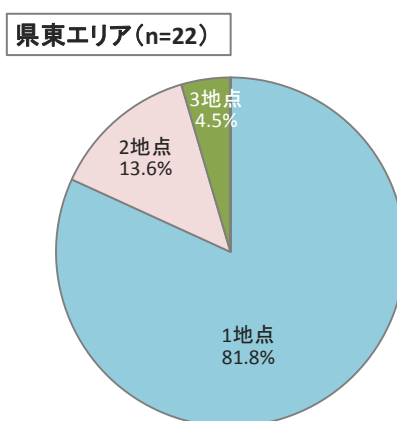
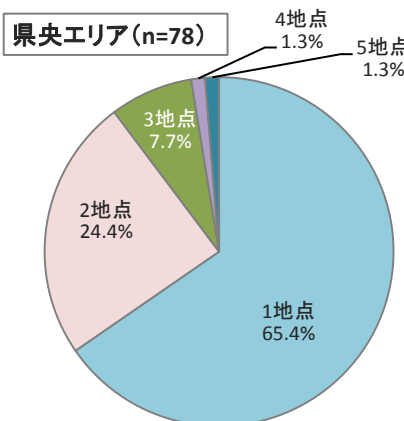
エリアごとに見ると、すべてのエリアで「1地点」「2地点」が多く、「1地点」が半数以上であった。

【県全体】

【エリア別】



【エリア別】



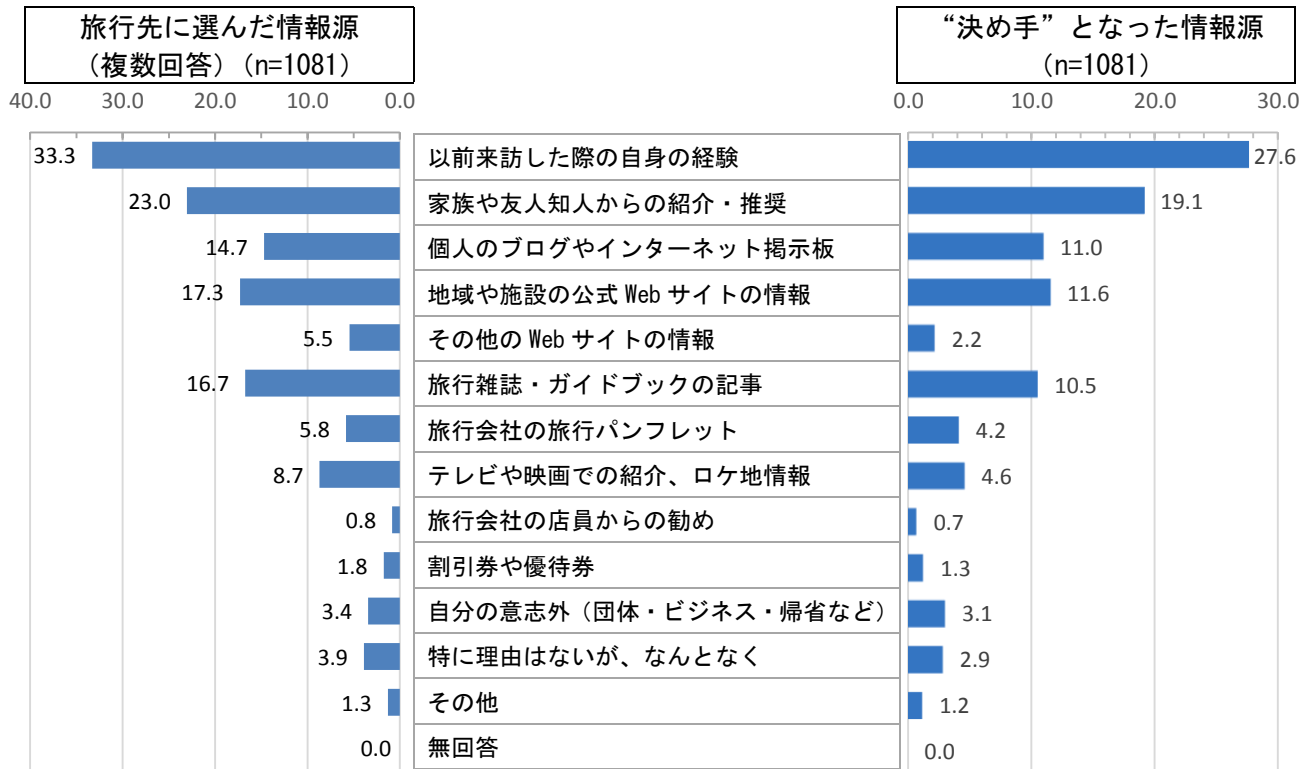
旅行先に選んだ情報源（複数回答）と決め手となった情報源

◇ “決め手” となった情報源は、「以前来訪した際の自身の経験」が最も多く約3割。

旅行先に選んだ情報源は、県全体では、「以前来訪した際の自身の経験」が33.3%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が23.0%であった。

“決め手” となった情報源も、旅行先に選んだ情報源とほぼ同様の傾向で、「以前来訪した際の自身の経験」が27.6%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が19.1%であった。

【県全体】



【年代別】

NO.	全体 (n=1081)
1	以前来訪した際の自身の経験 27.6
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 19.1
3	地域や施設の公式 Web サイトの情報 11.6
4	個人のブログやインターネット掲示板 11.0
5	旅行雑誌・ガイドブックの記事 10.5

NO.	10・20代 (n=120)
1	個人のブログやインターネット掲示板 20.8
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 20.0
3	旅行雑誌・ガイドブックの記事 15.8
4	地域や施設の公式 Web サイトの情報 12.5
5	以前来訪した際の自身の経験 9.2

NO.	30代 (n=205)
1	家族や友人知人からの紹介・推奨 18.5
2	以前来訪した際の自身の経験 18.0
3	個人のブログやインターネット掲示板 18.0
4	地域や施設の公式 Web サイトの情報 15.6
5	旅行雑誌・ガイドブックの記事 9.3

NO.	40代 (n=221)
1	以前来訪した際の自身の経験 28.5
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 19.5
3	地域や施設の公式 Web サイトの情報 12.7
4	個人のブログやインターネット掲示板 11.3
5	旅行雑誌・ガイドブックの記事 10.4

NO.	50代 (n=216)
1	以前来訪した際の自身の経験 31.9
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 16.2
3	地域や施設の公式 Web サイトの情報 13.9
4	旅行雑誌・ガイドブックの記事 12.5
5	個人のブログやインターネット掲示板 8.8

NO.	60代 (n=319)
1	以前来訪した際の自身の経験 37.0
2	家族や友人知人からの紹介・推奨 21.0
3	旅行雑誌・ガイドブックの記事 8.2
4	地域や施設の公式 Web サイトの情報 6.3
5	旅行会社の旅行パンフレット 5.3

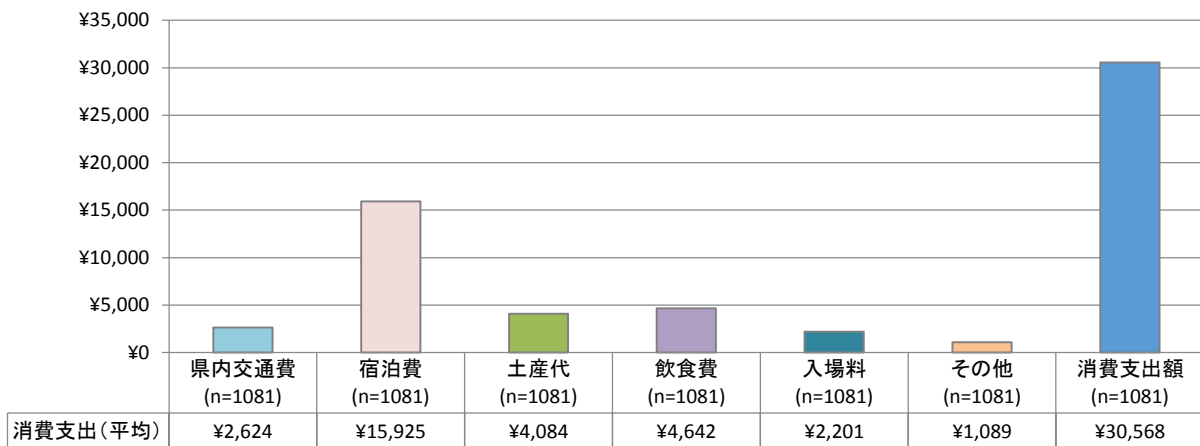
消費支出（平均）

◇宿泊客一人当たりの消費支出の平均は、総額で 30,568 円。
日光で消費支出の総額が最も高い。

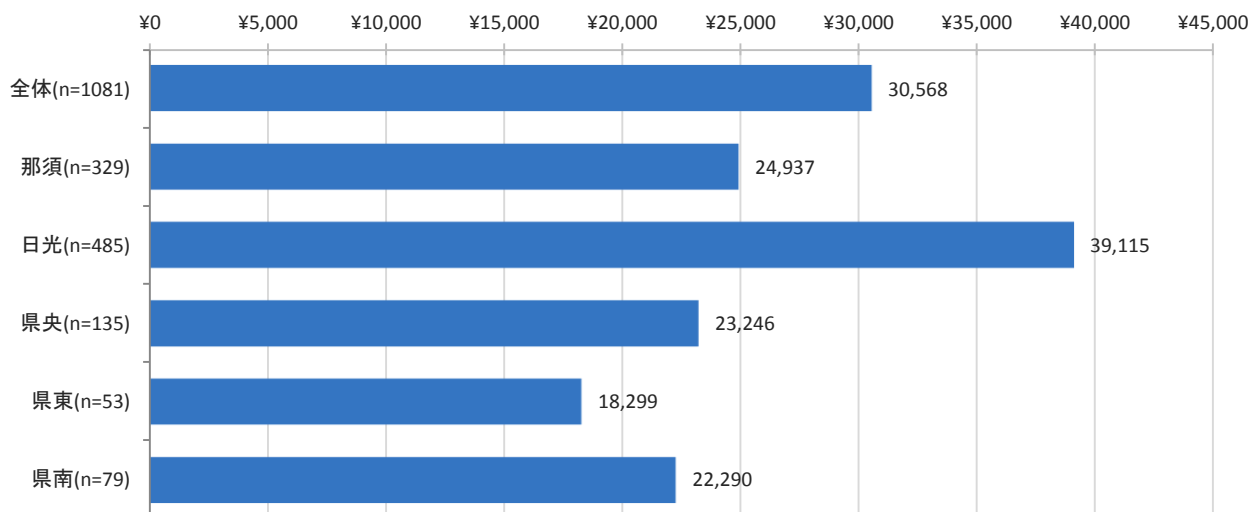
宿泊客一人当たりの消費支出の平均は、県全体では、総額で 30,568 円。
内訳は、「宿泊費」が 15,925 円で最も高く、次いで「飲食費」が 4,642 円であった。

エリアごとに見ると、消費支出額は日光が 39,115 円で最も高く、次いで那須が 24,937 円、県央が 23,246 円であった。

【県全体】



【エリア別】



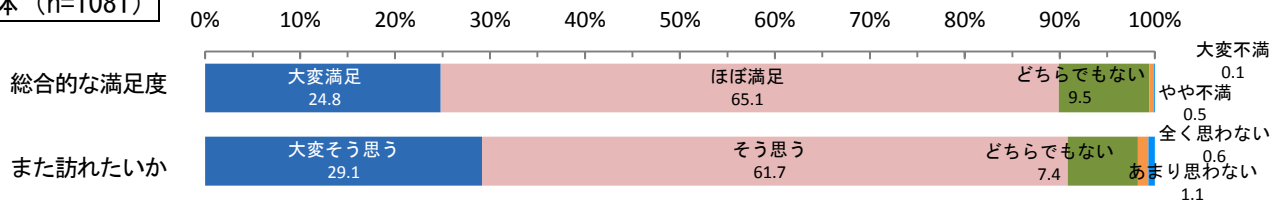
調査地域の総合満足度／再来訪意向

◇総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせて約9割。

県全体では、調査地域への総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせて89.9%であった。また訪れたいかは「大変そう思う」と「そう思う」をあわせて94.2%と9割を超える。
 エリアごとに見ると、総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた満足層が、すべてのエリアで8割を超える。また訪れたいかは「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた再来訪意向層が、すべてのエリアで8割を超えた。

【県全体】

全体 (n=1081)



【加重平均値】

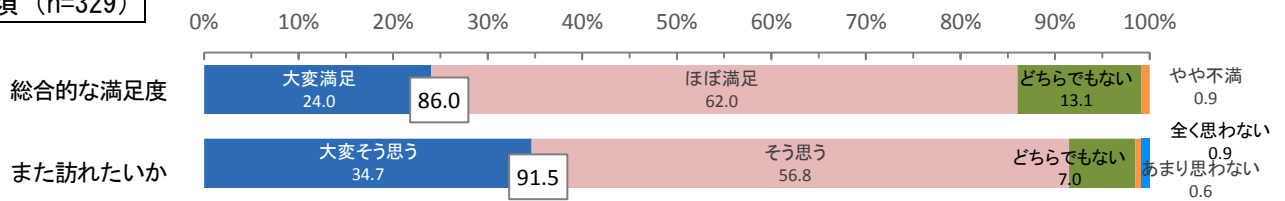
総合的な満足度	また訪れたいか
1.14	1.18

加重平均：肯定意見「大いに（大変）～」を+2、「やや（ほぼ）～」を+1に、中間意見「どちらでもない」を0、否定意見「あまり（やや）～ない」を-1、「全く（大変）～ない」を-2に置き換えて算出した平均値で、+の数値で肯定的、-の数値で否定的な都合となる。

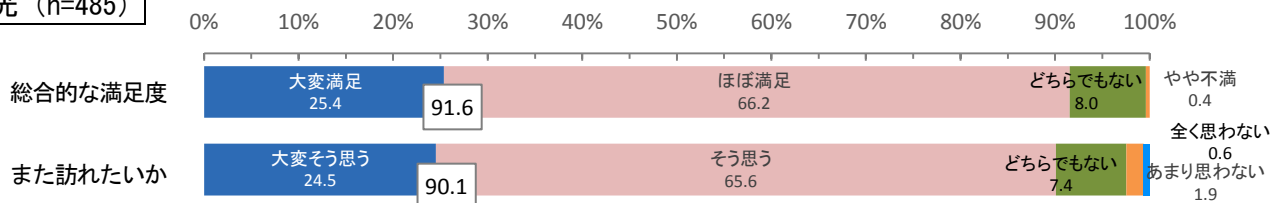
【エリア別】

※口内の数字は、「大変満足」と「ほぼ満足」または「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた数。

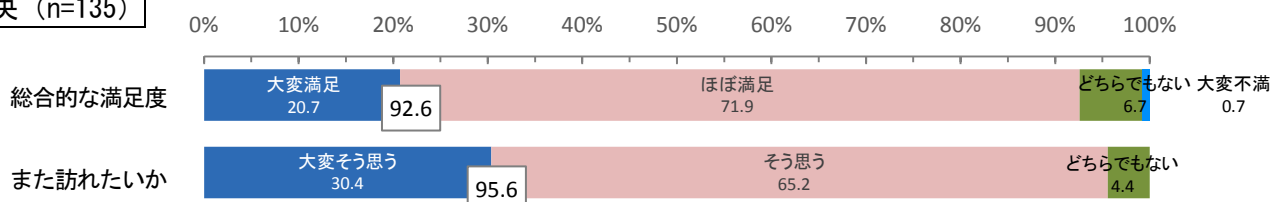
那須 (n=329)



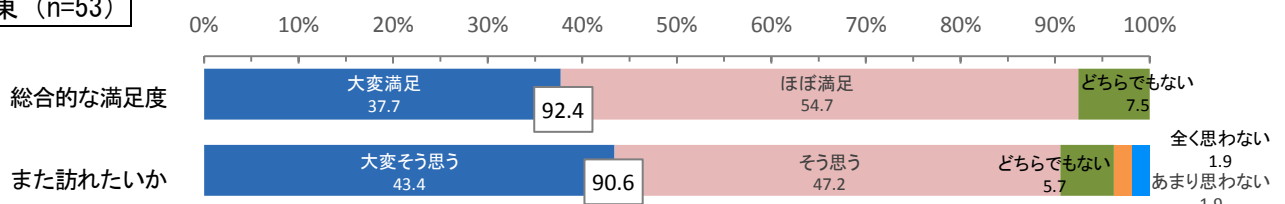
日光 (n=485)



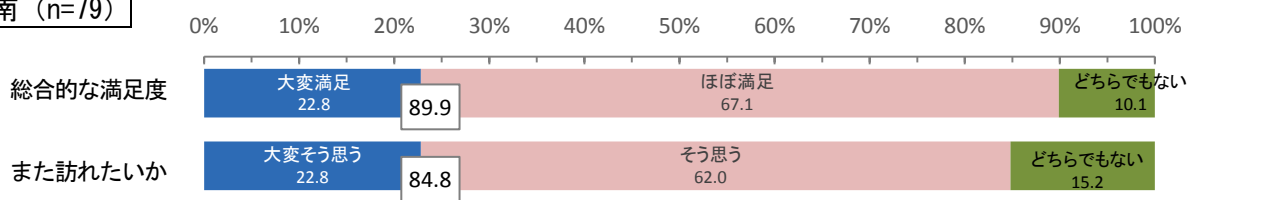
県央 (n=135)



県東 (n=53)



県南 (n=79)



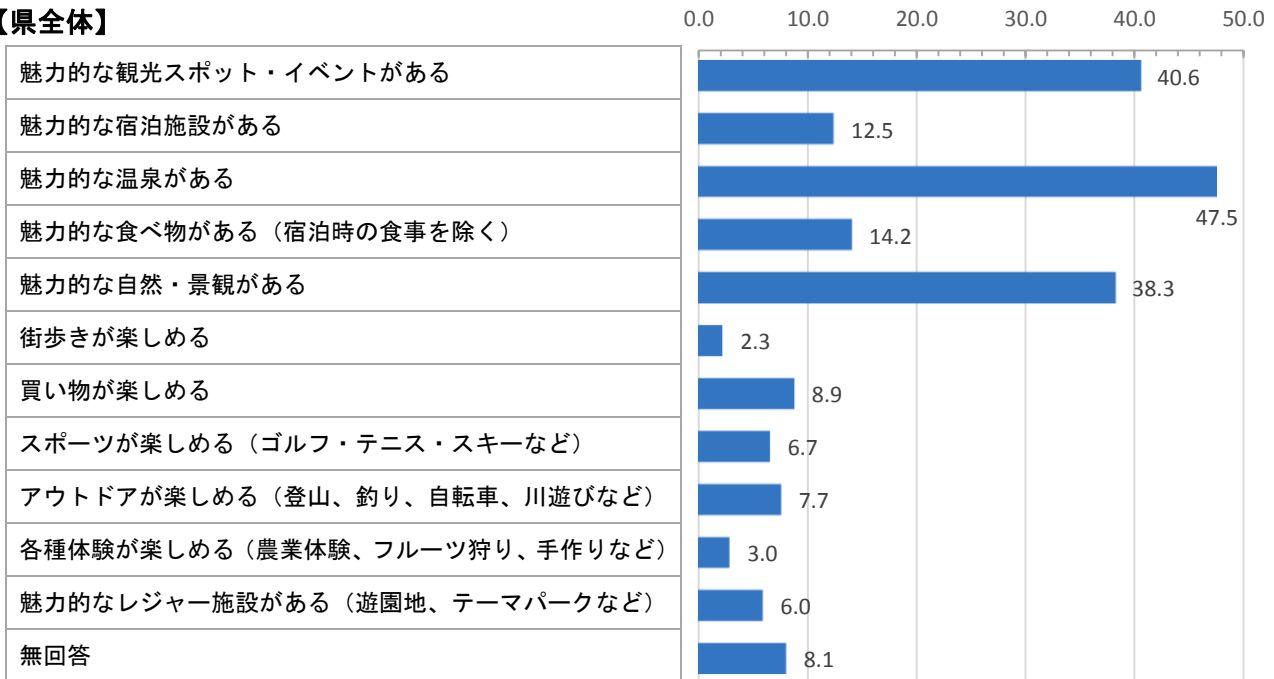
栃木県の魅力が1位だと感じるもの

◇「魅力的な温泉がある」が最も多く5割弱を占める。

栃木県の魅力が1位だと感じるものについて、県全体では、「魅力的な温泉がある」が47.5%で最も多く、次いで「魅力的な観光スポット・イベントがある」が40.6%、「魅力的な自然・景観がある」が38.3%であった。

エリアごとに見ると、「魅力的な温泉がある」が那須で55.3%、県央で68.1%、県東で66.0%、県南で55.7%とそれぞれのエリアで最も多い。日光では「魅力的な観光スポット・イベントがある」が48.2%で最も多かった。また、すべてのエリアにおいて「魅力的な自然・景観がある」が第2位もしくは第3位となっている。

【県全体】



【エリア別】※上位5位

NO.	全体 (n=1081)	那須 (n=329)	日光 (n=485)
1	温泉 (47.5%)	温泉 (55.3%)	観光スポット・イベント (48.2%)
2	観光スポット・イベント (40.6%)	観光スポット・イベント (28.0%)	自然・景観 (42.7%)
3	自然・景観 (38.3%)	自然・景観 (27.7%)	温泉 (33.2%)
4	食べ物 (14.2%)	宿泊施設 (21.9%)	食べ物 (8.0%)
5	宿泊施設 (12.5%)	買い物 (21.6%)	宿泊施設 (5.4%)

NO.	県央 (n=135)	県東 (n=53)	県南 (n=79)
1	温泉 (68.1%)	温泉 (66.0%)	温泉 (55.7%)
2	自然・景観 (40.0%)	自然・景観 (66.0%)	観光スポット・イベント (41.8%)
3	観光スポット・イベント (34.8%)	観光スポット・イベント (62.3%)	自然・景観 (34.2%)
4	食べ物 (16.3%)	食べ物 (37.7%)	食べ物 (12.7%)
5	宿泊施設 (13.3%)	宿泊施設 (26.4%)	レジャー施設 (7.6%)

選択肢

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 魅力的な観光スポット・イベントを見たいから | 2. 魅力的な宿泊施設がある |
| 3. 魅力的な温泉がある | 4. 魅力的な食べ物がある (宿泊時の食事を除く) |
| 5. 魅力的な自然・景観がある | 6. 街歩きが楽しめる |
| 7. 買い物が楽しめる | 8. スポーツが楽しめる (ゴルフ、テニス、スキーなど) |
| 9. アウトドアが楽しめる
(登山、釣り、自転車、川遊びなど) | 10. 各種体験が楽しめる
(農業体験、フルーツ狩り、手作りなど) |
| 11. 魅力的なレジャー施設がある
(遊園地、テーマパークなど) | |